http://www.kurume-nct.ac.jp/

平成26年度



独立行政法人 国立高等専門学校機構 久留米工業高等専門学校 〒830-8555 福岡県久留米市小森野 1-1-1 TEL:0942-35-9300(代表) FAX:0942-35-9307

Institute of National Colleges of Technology, JAPAN Kurume National College of Technology

学校要覧

20 2

久留米工業高等専門学校

独立行政法人

国立高等専門学校機構





久留米はつつじの名所として広く知られており、本校も、 春になれば色とりどりに咲き乱れるつつじの花におおわ れる。

校章はそのつつじの葉を形どっており、葉脈は学校のす ぐ横を流れる九州の大河である筑後川の流れを表象してい る。たゆまなく流れる川の流れは、たゆまなく学びの道に 進みゆく姿を表わしている。

					``				
ゆるがぬものを!	我らも築かんゆるがぬものを	雨降る日にも		耳納山	紺碧の	技術の花を‼	我らも咲かさ	いのちの限り	
るのを	へかんゆ	にも	冊	永遠に	空に聳ゆ	北を!!	いかさん	限り	咲
!!	るがぬ	嵐の夜も	世を護る	永遠にゆるがで	ゆる		ん技術の花を	咲き競う	咲き競う
	ものを	も		で			花を	う	

ご挨拶

「創基75周年、 高専創立50周年」

久留米工業高等専門学校 校長上田孝 President UEDA, Takashi



今年、久留米工業高等専門学校は、前身である旧制の官立久留米高等工業学校が昭和14年に 設立されてから75周年、昭和39年に現在の高等専門学校として設立されてから50周年を迎えま した。

この間、戦中・戦後の学制改革に伴う久留米工業専門学校への改称や九州大学への統合、そ の後の独立の久留米工業短期大学を経て現在の高専となって今日に至るまで、工業系の国立高 等教育機関として長年にわたる歴史と伝統を有しています。

昭和36年4月に、5年一貫の工業教育のモデルケースとして、久留米工業短期大学に附属工業 高校が設置され、それが我が国の高等専門学校制度の創設につながっていきました。また、昭 和41年3月には、全国の他高専に先駆けて高専卒業生を社会に送り出すなど、本校は我が国の 高専教育において先駆的な役割を果たしてきています。

旧制久留米高等工業学校以来、卒業生は約1万2千人を数え、豊かな水と緑に恵まれた筑後川 の畔、小森野の地から産業界を中心として各界に多くの人材を輩出しています。

本校は「自立の精神と創造性に富み、広い視野と豊かな心を兼ね備えた、社会に貢献できる 技術者の育成」を教育理念に掲げ、中学卒業後からの5年一貫教育を通じて、実験・実習や企 業でのインターンシップなどの体験的学習を重視した実践的な専門科目と、教養を深め基礎能 力を培うための一般科目を教授しています。

さらに、文部科学省により採択された「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」(現代GP) や「質の高い大学教育推進プログラム」(教育GP)の本校での取組成果を活かし、地域企業等 との連携による教育の充実や地域活性化への貢献に努めています。

卒業生は企業から高く評価され、厳しい景気の中でも、希望者のほぼ100%が第一線の企業 に就職しています。卒業生のうち約4割は国立大学の工学系学部の3年次への編入学や本校の2 年課程の専攻科に進み、就職や大学院進学に向けて更に勉学や研究を深めています。

教育研究環境については、平成23年4月から女子寮が新築開寮し、また老朽施設の耐震改修 工事を進め、昨年4月から図書館が、今年4月からは従来の機械実習工場と機械・電気実験実習 棟を有機的に連携した「ものづくり教育センター」が開所したほか、各学科の教育研究設備・ 機器の更新・新規導入も進めています。

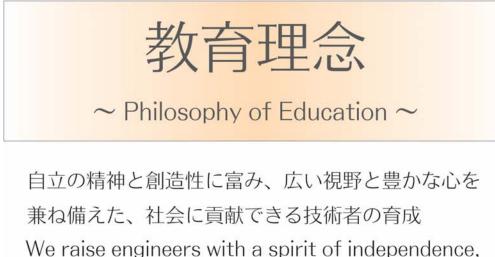
また、平成22年にキャンパス内に竣工した産学民連携テクノセンター棟を拠点として、地域 の企業等との共同研究、受託研究、技術相談や技術研修、小中高校向け出前授業、市民公開講 座などを実施しています。さらに地元企業・関係機関による本校教育研究の協力・交流組織で ある「テクノネット久留米」が平成24年に発足し、本校教員や技術職員の高度な専門性を地域 社会に積極的に還元しています。

久留米高専は、我が国のものづくりを担い、国際社会で活躍できる実践的・創造的技術者の 養成に更に努め、産業界や地域社会に一層貢献してまいります。

目次 CONTENTS

	Philosophy of Education	1
■アドミッション・ポリシー	Admission Policy	2
 ■概要と沿革	History	3
■ 組織図	Organization Chart	4
■職員の定員及び現員	Quota and Current Number of Staff	5
	Educational and Administrative Officials	5
 ■学科	Departments	7
	Department of Liberal Arts (Humanities, Sciences & Mathematics)	7
機械工学科	Department of Mechanical Engineering	9
電気電子工学科	Department of Electrical and Electronics Engineering	11
制御情報工学科	Department of Control and Information Systems Engineering	13
生物応用化学科	Department of Biochemistry and Applied Chemistry	15
材料工学科	Department of Materials Science and Engineering	18
非常勤講師	Part-Time Teaching Staff	21
■専攻科	Advanced Engineering School	22
■技術者教育プログラム	Engineer Education Programs	25
	Curriculum	28
	Library	37
	Student Counselor's Office	38
■総合情報センター	Information and Communication Center	39
情報処理センター	Information Processing Center	39
■産学民連携テクノセンター	Regional Collaboration Technology Center	40
地域産業界との連携	Collaboration with Regional Industries	40
地域社会との連携	Regional Activities	41
地域の教育機関との連携	Collaboration with Regional Schools	41
大学・高専・研究機関等との連携	Collaboration with Universities, Institutes, and Public Offices	41
■ものづくり教育センター	Manufacturing Education Center	42
■学生会組織・クラブ活動	Student Council and Club Activities	43
	Dormitory	45
■福利厚生施設	Welfare Facilities	46
■学生の定員と現員・留学生数	Admission Capacity and Current Enrollment• Overseas Students	47
■卒業生・修了生数	Graduates • Graduates	49
編入学先入学先大学	Admission to Universities and Colleges	49
就職先企業	List of Employment of Graduates	50
■収入・支出決算額	Situation of Fainance	51
■外部資金	External Fund	51
■施設	Facilities	52
■建物配置図	Campus Map	53





creativity, a broad vision and humanity, who are ready to contribute to society.





アドミッション・ポリシー

 \sim Admission Policy \sim

■本科(準学士課程) Associated Bachelor Course

An applicant to the associate bachelor course should be as follows

- 1. 技術者になる意欲をもっている人
- A person who is eager to become an engineer.
- 2. 理数系の基礎学力が身についている人
 - A person who has a good grounding in science and mathematics.
- 3. 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
 - A person who has an independent mind and always follow the social rules.
- 4. 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

A person who wants to talk to others to mutual understanding.

■ 専攻科(学士課程) Bachelor Course

An applicant to the bachelor course should be as follows

1. 科学技術に対する強い探究心を持ち、積極的に取り組む人

A person who has a strong mind to study and research science/technology.

2. 専門分野の基礎を修得している人

A person who has a good grounding in his/her major field.

- 3. 社会性と倫理観を身につけている人
 - A person who fits into society and has a sense of responsibility.
- 4. 基礎的なコミュニケーション能力を身につけている人

A person who has basic communication skills.

本校の淵源は下記に示すとおり昭和14年に創設された旧制の久留米高等工業学校にまで溯り、さらに戦後 の学制改革により旧制の久留米高等工業学校が九州大学に吸収され、その教養部の第二分校と生産科学研究所 の久留米分室となり、それらが九州大学のキャンパスに統合されるに当たり、昭和33年日本で最初の全日制 工業短期大学がこの地に創設されました。それに附属工業高等学校が設置されて、実質的には5年制の高専の テストスクールとして発足しました。したがって本校は3期校として昭和39年に創設されたものですが、実 質的には0期校であり、最初の卒業生を輩出しています。

◆昭和14年 5月	久留米高等工業学校設立(旧制)
◆昭和19年 4月	久留米工業専門学校に改称
◆昭和24年 5月	九州大学に包括され、九州大学久留米工業専門学校となる
◆昭和24年 7月	九州大学久留米工業専門学校内に九州大学第二分校を開設
◆昭和26年 3月	九州大学久留米工業専門学校閉校
◆昭和30年10月	九州大学第二分校廃止
◆昭和33年 4月	久留米工業短期大学設立 機械科、工業化学科
昭和35年 4月	電気科増設
◆昭和36年 4月	久留米工業短期大学附属工業高等学校設立
	機械科、電気科、工業化学科
昭和37年 4月	久留米工業短期大学及び附属工業高等学校に機械第二科、金属工学科増設

◆昭和41年 3月 久留米工業短期大学廃止

[工業高等専門学校]

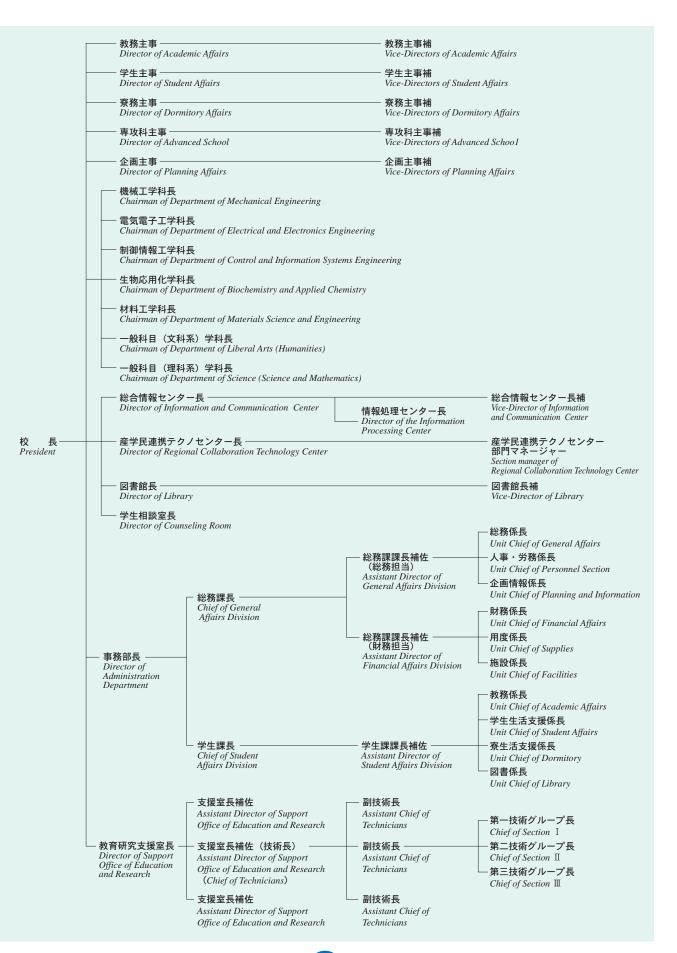
昭和39年 4月 久留米工業高等専門学校設立

機械工学科2学級、電気工学科、工業化学科、金属工学科、各1学級の4学科5学級設置

昭和39年 4月 編入学式挙行(久留米工業高等専門学校附属工業高等学校在学生は久留米工業高等専門学校に 全員編入学)

- 昭和39年 4月 第1回入学式举行
- 昭和41年 3月 第1回卒業式挙行
- 昭和62年 4月 金属工学科を材料工学科に改組
- 平成 3年 4月 機械工学科2学級のうち1学級を制御情報工学科へ改組
- 平成 5年 4月 専攻科開設第1回入学式挙行
- 平成 7年 3月 第1回専攻科修了式
- 平成 8年 4月 工業化学科を生物応用化学科に改組
- 平成13年 4月 電気工学科を電気電子工学科に名称変更
- 平成16年 4月 独立行政法人国立高等専門学校機構久留米工業高等専門学校設置
- 平成26年 3月 第49回卒業式、第20回専攻科修了式





平成26年4月1日現在 As of April,1,2014 区分 Classification 合計 Grand 教育職員 Educational Staff 事務職員 Administrative 校長 President 講師 Assistant 助教 Assistant 教授 Professors 准教授 計 Staff Total Associate Total Professors Professors Professors 定員 1 0 7 79 124 36 35 45 Quota 現員 1 28 33 2 15 79 45 124 Current

※フルタイム再雇用教員は助教に含む。交流職員は含まない。

役職員 Educational and Administrative Officials

職員の定員及び現員

Quota and Current Number of Staff

役職教員 Educational Officials

校長	上田 孝
President	UEDA Takashi
教務主事	和泉 直志
Director of Academic Affairs	IZUMI Naoshi
教務主事補	宮崎_浩一
Vice-Director of Academic Affairs	MIYAZAKI Kouichi
11	小田 幹雄
	ÓDA Mikio
11	
"	松田 貴暁 MATSUDA Takaaki
"	山本郁
	YAMAMOTO Kaoru
11	酒井 道宏
	SAKAI Michihiro
11	
	岡本、和也、
	OKAMOTO Kazuya
学生主事	し こうしん しんしょう しんしょ しんしょ
Director of Student Affairs	TSUJI Yutaka
学生主事補	石丸 良平
Vice-Director of Student Affairs	ISHIMARU Ryohei
II	15IIIMARO Ryonei
"	松島 宏典
	松島 宏典 MATSUSHIMA Kousuke
11	周 致霆
	SHU Chiitei
11	龍頭 信二
	RYUTOU Shinji
//	
"	藤木 篤
	HUJIKI Atsushi
寮務主事	泉本 英次
Director of Dormitory Affairs	IZUMOTO Eiji
寮務主事補	中尾哲也
Vice-Director of Dormitory Affairs	NAKAO Tetsuya
II	
	松本 光広 MATSUMOTO Mitsuhiro
11	谷太郎
	TANI Taro
<i>II</i>	米永 正敏
	YONENAGA Masatoshi
専攻科主事	
Director of Advanced School	池田 隆 IKEDA Takashi
専攻科主事補	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	周史
Vice-Director of Advanced School	TANAKA Hiroshi
11	綾部 隆
	AYABE Takashi
11	石井 努
	ISHII Tsutomu
11	奥山 哲也
企画主 重	OKUYAMA Tetsuya
企画主事 Director of Planning Affairs	江崎、昇二
Director of Planning Affairs	ESAKI Shoji
企画主事補	大津健史
Vice-Director of Planning Affairs	OOTSU Kenji
11	
	黒木 祥光 KUROKI Yoshimitsu
11	
	栫。隆彦
	KAKOI Takahiko
11	川嶋 克利
	KAWASHIMA Katsutosi
機械工学科長	原田豊満
Chairman of Mechanical Engineering Department	HARADA Toyomitsu
電気電子工学科長	
Chairman of Electrical and Electronics Engineering Department	平川 靖之 HIRAKAWA Yasuyuki
	ΠΙΚΑΚΑWΑ ΙΔSUYUKI
制御情報工学科長 Chaiman of Control and Information Systems Engineering Department	丸山 延康
Chairman of Control and Information Systems Engineering Department	MARUYAMA Enkou

"

生物応用化学科長 Chairman of Biochemistry and Applied Chemistry Department 材料工学科長 Chairman of Materials Science and Engineering Department 一般科目(文科系)学科長 Chairman of Liberal Arts(Humanities) 一般科目(理科系)学科長 Chairman of Liberal Arts(Science and Mathematics) 総合情報センター長 Director of Information and Communication Center 総合情報センター長補 Vice-Director of Information and Communication Center

情報処理センター長 Director of the Information processing Center 産学民連携テクノセンター長 Director of Regional Collaboration Technology Center 産学民連携テクノセンター部門マネージャー Director of Regional Collaboration Technology Center

教育研究支援室長 Director of Support Office of Education and Research 教育研究支援室長補 Assistant Director of Support Office of Education and Research

図書館長 Director of Library 図書館長補 Vice-Director of Library 学生相談室長 Director of Counseling Room

役職員 Administrative Officials

事務部長 Director of Administration Department 総務課長 Chief of General Affairs Division 学生課長 Chief of Student Affairs Division 総務課課長補佐(総務担当) Assistant Director of General Affairs Division 総務課課長補佐(財務担当) Assistant Director of Financial Affairs Division 学生課課長補佐 Assistant Director of Student Affairs Division 総務係長 Unit Chief of General Affairs 人事・労務係長 Unit Chief of Personnel Section 企画情報係長 Unit Chief of Planning and Information 財務係長 Unit Chief of Financial Affairs **用度係長** Unit Chief of Supplies 施設係長 Unit Chief of Facilities 教務係長 Unit Chief of Academic Affairs 專門職員(学生課) Specialist in Student Affairs 学生生活支援係長 Unit Chief of Student Affairs 寮生活支援係長 Unit Chief of Dormitory 図書係長 Unit Chief of Library 技術長 Chief of Technicians 副技術長 Assistant Chief of Technicians "

第一技術グループ長 Chief of Section I 第二技術グループ長 Chief of Section II 第三技術グループ長 Chief of Section III

富岡 寛治 TOMIOKA Kanji 笹栗 信也 SASAGURI Nobuya 福田 かおる FUKUDA Kaoru 宮本 久一 MIYAMOTO Hisakazu 黒木 祥光 KUROKI Yoshimitsu 高橋 正郎 TAKAHASHI Masarou 堺 研一郎 SAKAI Kenichiro 南山 靖博 MINAMIYAMA Yasuhiro 藤田 雅俊 FUJITA Masatoshi 篠島 弘幸 SHINOJIMA Hiroyuki 渡邊 勝宏 WATANABE Katsuhiro 南山 靖博 MINAMIYAMA Yasuhiro 田中 義規 TANAKA Yoshiki 富永 洋一 TOMINAGA Yoichi 和泉 直志 IZUMI Naoshi 石丸 良平 ISHIMARU Ryohei 中嶌 裕之 NAKASHIMA Hiroyuki 吉富 俊之 YOSHITOMI Toshiyuki 津田 祐輔 TSUDA Yusuke 山崎 有司 YAMASAKI Yuji 笈木 宏和 OIKI Hirokazu

辻本 功 TSUJIMOTO Isao 栗田 耕 KURITA Kou 磯田 信一 ISODA Shinichi 吉光 豊 YOSHIMITU Yutaka 藤川 眞一 FUJIKAWA Shinichi 栗原 宏明 KURIHARA Hiroaki 大庭 弘睦 OBA Hiromutsu 三俣 和弘 MIMATA Kazuhiro 吉田 覚 YOSHIDA Satoru 今村 義徳 IMAMURA Yoshinori 篠原 啓介 SHINOHARA Keisuke 西 紀泰 NISHI Noriyasu 小川 祐二 OGAWA Yuji 成田 悦子 NARITA Etsuko 松永 幸大 MATSUNAGA Yukihiro 栗原 宏明 KURIHARA Hiroaki 富永 敦子 TOMINAGA Atsuko 吉富 俊之 YOSHITOMI Toshiyuki 田中 義規 TANAKA Yoshiki 佐藤 栄 SATO Sakae 黒川 秀明 KUROKAWA Hideaki 馬田 靖彦 MADA Yasuhiko 馬場 隆男 BABA Takao 南條 潔 NANJO Kiyoshi



般科目 (文科系及び理科系) Department of Liberal Arts (Humanities, Sciences & Mathematics)

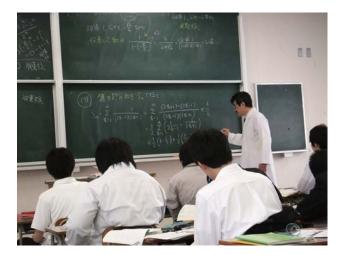
高専教育の特色は5年間の一貫した教育を行うこと です。一般科目は専門科目と相まって、優れた技術者 の育成を期するため、広い視野に立った社会人として 必要な教養と創造性に富む、個性豊かな人間形成を目 標とします。

一般科目のうち、文科系科目では、国際感覚を持っ て活躍できる技術者として必要な教養と語学力の養成 を、また理科系科目では、数学、物理、化学等、専門 工学を修得するための基礎となる十分な能力を培うこ とを主眼にして教育が行われています。

Here at Kurume National College of Technology, students are given a diverse and rigorous five-year education. The Department of Liberal Arts aims to enrich and broaden students' creativity, imagination and personalities, and to prepare students to be well-qualified engineers, capable of meeting domestic and global industry needs.

The two main goals of the Department of Liberal Arts are:

- to enhance, through the study of Humanities, students' general knowledge and ability to communicate in foreign languages, which are essential for internationally-minded engineers; and
- to develop students' understanding of the natural sciences in the areas of mathematics, physics and chemistry, etc., and to provide them with the necessary knowledge and skills to master specialized engineering.



授業風景(数学) Lesson scenery (mathematics)



外国人講師による授業風景 English Class by a Native Speaker

職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教 授 Professors	中烟義明 NAKAHATA, Yoshiaki	英語、英語演習、西洋文化論 English, English Exercises, A Study of Western Culture
	江島孝則 ESHIMA, Takanori	英語、英語演習、英語講読 English, English Exercises, English Reading
	平元道雄 HIRAMOTO, Michio	国語 I 、 II Japanese I , II
	安部規子 ABE, Noriko	英語、英語演習、英語講読、実践英語 I & II English, English Exercises, English Reading, Practical English I & II
	福 田 かおる FUKUDA, Kaoru	英語、英語演習、文化人類学 English, English Exercises, Cultural Anthropology
准教授 Associate Professors	小宮厚 KOMIYA, Atsushi	国語Ⅰ、Ⅱ、中国思想史 JapaneseⅠ, Ⅱ, Chinese Intellectual History
110103013	米 永 正 敏 YONENAGA, Masatoshi	英語、英語演習、実用英語 English, English Exercises, Practical English
	龍 頭 信 二 RYUTO, Shinji	保健、体育Ⅰ、Ⅲ、スポーツ科学 Health Education, Physical EducationⅠ, Ⅲ, Sports Science
	金 城 博 之 KINJOH, Hiroyuki	英語、英語演習、実践英語Ⅲ、時事英語 English, English Exercises, Practical EnglishⅢ, Current English
	河合伸治 KAWAI, Nobuharu	政治・経済、地理、経済学 Politics & Economics, Geography, Economics
助教 Assistant Professors	岡本和也 OKAMOTO, Kazunari	世界史、アラブ文化、歴史学入門 World History, Arabic Culture, Introduction to History
1101635013	赤 塚 康 介 AKATSUKA, Kosuke	保健、体育Ⅰ、Ⅱ Health Education, Physical EducationⅠ, Ⅱ
	藤木篤 FUJIKI, Atsushi	倫理、技術哲学、環境倫理学、工学倫理 Ethics, Philosophy of Technology, Environmental Ethics, Engineering Ethics

■教員及び担当科目(文科系) Teaching Staff and Subjects (Humanities & Social Sciences)

■教員及び担当科目(理科系) Teaching Staff and Subjects (Natural Sciences & Mathematics)

職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教授 Professors 松田康雄 MATSUDA, Yasuo		数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B) MathematicsⅠ, Ⅱ(A,B), Ⅲ(A,B),
	篠 島 弘 幸 SHINOJIMA, Hiroyuki	物理、応用物理 I、II、応用物理実験、統計力学及び熱力学 Physics, Applied Physics I, II, Experiment in Physics, Statistical mechanics and Thermodynamics
	宮本久一 MIYAMOTO, Hisakazu	化学、化学実験 Chemistry, Experiment in Basic Chemistry
准教授 Associate Professors	山 崎 有 司 YAMASAKI, Yuuji	物理、応用物理、応用物理実験 Physics, Applied Physics, Experiment in Physics
Professors	菰 田 智惠子 KOMODA, Chieko	数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B)、応用数理Ⅰ、応用数理Ⅱ MathematicsⅠ,Ⅱ(A,B),Ⅲ(A,B),Applied MathematicsⅠ,Applied MathematicsⅡ
	高橋正郎 TAKAHASHI, Masaro	数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B) MathematicsⅠ, Ⅱ(A,B), Ⅲ(A,B)
	谷 太郎 TANI, Taro	物理、応用物理Ⅰ、Ⅱ、応用物理実験、現代物理学 Physics, Applied PhysicsⅠ, Ⅱ, Experiment in Physics, Modern Physics
	酒井道宏 SAKAI, Michihiro	数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B) MathematicsⅠ, Ⅱ(A,B), Ⅲ(A,B)
	<mark>黒 飛 敬</mark> KUROTOBI, Kei	化学、化学実験 Chemistry, Experiment in Basic Chemistry
	伊藤公毅 ITO, Ko-ki	数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B) MathematicsⅠ, Ⅱ(A,B), Ⅲ(A,B)
助教 Assistant Professor	川 嶋 克 利 KAWASHIMA, Katsutoshi	数学Ⅰ、数学Ⅱ(A,B)、数学Ⅲ(A,B)、応用数理Ⅲ MathematicsⅠ, Ⅱ(A,B), Ⅲ(A,B), Applied MathematicsⅢ



機械工学科 Department of Mechanical Engineering

教育目的

ものづくりの精神を基本とし、機械技術者としての 基礎能力や専門技術を修得し、創造性豊かで国際的視 野に立った実践的技術者を育成する。

Educational Aim

The Department of Mechanical Engineering aims to provide students with the necessary skills and education required of international engineers. It also aims to promote creative intelligence and to equip students with a practical understanding of modern technology in the field of mechanical engineering.

教育目標

機械技術者としての素養を備え、基礎的な知識、技 術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

Educational Goal

The Department equips students with the quality on mechanical engineering by providing fundamental and practical knowledge of mechanical engineering and also equips students with the ability to be able to apply the knowledge for work.

卒業生は、重工業、自動車、航空・宇宙、ロボット、 エネルギー・環境、電力、鉄鋼、電機、化学、食品製 造のほか、建設、情報技術、技術サービスなどの広範 囲な産業分野で活躍しています。

The graduates play an active part in an extensive field including the heavy industries, car, aviation and space, robot, energy and environment, electricity, steel, electric equipment, chemistry, food, construction, information, and technical service.



卒業研究(燃費競技用車両の設計・製作) Thesis Research



加工実習(旋盤) Workshop Practice



機械要素設計実験 CAD/CAE/CAM Practicum



職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教授 Professors	櫻木功 SAKURAGI, Isao	機械加工、生産管理、品質管理、機械工学概論、機械加工実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、材料加工実習 Manufacturing Technology, Production Management, Quality Control, Introduction to Mechanical Engineering, Workshop PracticeⅠ,Ⅱ, Ⅲ, Material Workshop Practice
	松 永 崇 MATSUNAGA, Takashi	伝熱工学、熱/流体工学、流体機械、工業倫理、移動現象論、機械工学概論 Engineering Heat Transfer, Thermal & Fluid Engineering, Fluid Machinery, Engineering Ethic, Transport Phenomena, Introduction to Mechanical Engineering
	岩本才次 IWAMOTO, Seiji	制御工学、応用数学Ⅱ、応用数学Ⅲ Control Engineering, Applied Mathematics Ⅱ, Applied Mathematics Ⅲ
	原田豊満 HARADA, Toyomitsu	応用物理 I、材料力学 II、機械要素設計実験、弾塑性力学、機械工学概論、産業財産権特論 Applied Physics I, Strength of Materials II, CAD/CAE/CAM Practicum, Theory of Elasto-Plasticity, Introduction to Mechanical Engineering, Advanced Topics of Industrial Property
	和泉直志 IZUMI, Naoshi	精密加工学、機械設計法 I 機械製図 Ⅱ、機械加工実習 I、Ⅱ、Ⅲ Precision Manufacturing, Machine Design I, Mechanical Drawing Ⅱ, Workshop Practice I, Ⅱ, Ⅲ
	藤田雅俊 FUJITA, Masatoshi	基礎デザイン論、産業デザイン論、環境デザイン論、産業デザイン演習、美術、プロダクトデザイン論、設計バル工学 Basic Design, Industrial Design, Environmental Design, Industrial Design Exercises, Art, Product Design, System of Engineering Design
	中武靖仁 NAKATAKE, Yasuhito	流体工学、エネルギー変換工学、化学製図、応用流動工学、地球環境と現代生物学、機械要素設計実験、機械工学演習 Fluid Engineering, Energy Conversion Engineering, Chemical Drawing Applied Flow Dynamics, Global Environment and Modern Biology, CAD/CAE/CAM Practicum, Mechanical Engineering Practicum
	石丸良平 ISHIMARU, Ryouhei	機械製図Ⅲ、図学、機械加工学、機構学、機械設計法Ⅱ、機械加工実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、生産加工学 Machine DrawingⅢ, Descriptive Geometry, Manufacturing Technology, Machine Mechanism, Machine DesignⅡ, Workshop PracticeⅠ,Ⅱ,Ⅲ, Production Engineering
准教授 Associate	山村基久 YAMAMURA, Motohisa	機械製図Ⅱ、機械設計製図、CAD演習 Machine Drawing Ⅱ, Machine Design Drawing, CAD Practicum
Professors	青 野 雄 太 AONO, Yuuta	機械製図 Ⅱ、材料力学 Ⅰ、材料力学 Ⅱ、材料強度学、破壊力学、CAD演習、機械工学演習 Machine Drawing II, Strength of Materials I, Strength of Materials II, Fatigue and Fracture of Materials, Fracture Mechanice, CAD Practicum, Mechanical Engineering Practicum
	中 尾 哲 也 NAKAO, Tetsuya	工業力学、機械力学、機械要素設計実験、応用情報処理演習、創造工学実験、計算力学、機械工学演習 Engineering Mechanics, Mechanical Dynamics, CAD/CAE/CAM Practicum Apllied Information Processing Exercises, Experiments in Creative Engineering, Computational Mechanics, Mechanical Engineering Practicum
	田中大 TANAKA, Hiroshi	工業熱力学、応用数学 I、工業英語、創造工学実験、機械要素設計実験、機械工学演習、技術英語 Engineering Thermodynamics, Applied Mathematics I, English for Engineer, Experiments in Creative Engineering, CAD/CAE/CAM Practicum, Mechanical Engineering Practicum, English for Engineers
助教 Assistant Professor	南山靖博 MINAMIYAMA, Yasuhiro	情報処理基礎、プログラミング、計測工学、安全工学 Basic Information Process, Programming, IndustrialInstrumentation, Safety Engineering
	大津健史 Otus, Takefumi	機械製図 I、トライボロジー、図学、CAD演習、機械設計製図、機械設計法 I Machine Drawing I, Tribology, Descriptive Geometry, CAD Practicum, Machine Design Drawing, Machine Design I
全教員 All Educational staff		機械工学導入セミナー、機械工学実験、卒業研究、専攻科研究論文 Introduction seminar to Mechanical Engineering, Experiments in Mechanical Engineering, Thesis Research, Thesis Research in Advanced Engineering

■教員及び担当科目 Teaching Staff and Subjects

■教育研究用設備(主なもの) Educational and Research Equipment

室名	設置機械器具名
機械工作実験室	旋盤、各種ボール盤、形削盤、万能フライス盤、NCホブ盤、超硬ホブ盤、平面研削盤、円筒研削盤、工具研削盤、 キューポラ、エヤーハンマ、マシニングセンタ、NC歯車仕上盤、NC旋盤、電気炉
材料力学実験室	油圧サーボ式引張圧縮疲労試験機(20Tf)、万能試験機(100Tf)、精密万能試験機(30Tf)、回転曲げ疲労試験機、ビッカース硬さ試験機、マイ クロビッカース硬さ試験機、ショア硬さ試験機、ロックウェル硬さ試験機、旋盤、高速度カメラ、超音波探傷・フェーズドアレイ
流体実験室	ポンプ・送風機実験装置、風車実験装置、マイクロ水車実験装置、熱流体実験装置、旋回流実験装置
熱工学実験室	熱機関性能試験装置、太陽熱利用海水淡水化実験装置、赤外線温度計測システム
機械力学実験室	ロボット実験装置、自動制御実験装置、FFTアナライザ
設計工学実験室	滑り摩擦試験機、フレッチング試験機、非接触レーザー表面形状測定装置、光干渉式EHL油膜観察装置、摩耗粉観察装置、揺動転がり軸受試験機、3次元表面粗さ測定装置
機械要素設計実験室	CAD/CAM/CAEシステム、3Dプリンター、非線形構造解析システム、電子顕微鏡
CAD/CAE演習室	3次元CADシステム



教育目的

先端技術であるエレクトロニクスとICT、及びこれ らを支える電気エネルギーの専門知識を修得し、高度 情報通信社会に貢献できる実践的、創造的電気電子技 術者を育成する。

Educational Aim

Departments

The Department of Electrical and Electronics Engineering aims to produce electrical and electronics engineers who possess expertise on state-of-the-art technologies such as electronics and information communication technology (ICT) as well as a prime understanding of electric energy. Graduates are able to contribute highly to the information and communication needs of modern society.

教育目標

電気電子技術者としての素養を備え、専門知識と技 術を修得し、それらを総合的に活用できる能力を養成 する。

Educational Goal

The Department provides students with a solid grounding in electrical and electronics engineering and also equips students with expertise and the ability to make full use of the electrical and electronis technologies.

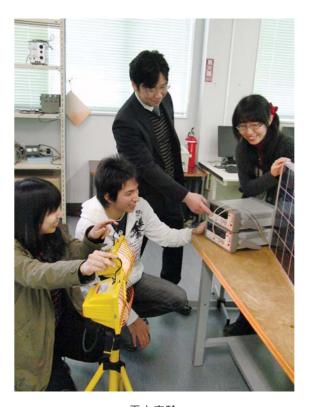
Key word : Energy, Electronics, and Practical Communication

本学科では、電気工学、電子工学、情報工学、通信 工学等の電気電子工学各分野にわたるバランスのとれ た教育課程が編成されています。

講義に加えて、学生実験、インターンシップさらに 卒業研究等のものづくりを体験する実践的教育科目に よって、将来どのような分野に進出しても問題解決に 取組める応用力の育成に力を注いでいます。

The Department offers a thorough curriculum composed of subjects covering areas such as electronics, ICT and electric energy thus enabling students to graduate as competent and creative electrical and electronics engineers.

In addition to lectures, the curriculum includes practical activities such as experiments, internship and thesis research, where students gain experience in manufacturing. Through the curriculum, students learn to solve field-related problems and also contribute to innovation in their future careers.



電力実験 Experiments in Electric Power



卒業研究 Thesis Research



職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教授 Professors	池田隆 IKEDA, Takashi	電気電子実践演習 I、電気電子実践演習 I、電気電子計測、マイコン応用、デジタル信号処理、先端工学特論、専攻科研究論文、電気電子設計 Practical seminars in Electric and Electronics I. Practical seminars in Electric and Electronics II. Electrical and Electronics I. Signal Processing, The Latest Frontiers in Engineering, Thesis Research in Advanced Engineering, Electrical and Electronics Design
	越地尚宏 KOSHIJI, Naohiro	電気磁気学 I、電気磁気学 II、積分変換、ベクトル解析・複素関数、電気機器実験、量子力学、専攻科研究論文、気体電子工学、電気電子実践演習 II、制御工学1 Electromagnetic Theory I, Electromagnetic Theory II, Integral Transfom, Vector and Complex Function, Experiments inElectrical Machinery, Actuator, Experiments in Communication, Quantum Mechanics, Thesis Research in Advanced Engineering, Gaseous Electronics, Practical seminars in Electric and Electromagnetic Theory II, Control System Engineering I
	平川靖之 HIRAKAWA, Yasuyuki	電気電子実践演習 1. 電気電好 C AD、電気電子E AD、電気電子基礎実験、電気回路皿、配電システム、光エレクトロニクス、技術英語、専攻科研究論文、創造工学実験 Practical seminars in Electric and Electronics I, Theory of Electrical Circuits I. Exercises CAD, Fundamental Experiments in Electricity and Electronics, Theory of Electrical Circuits II, Electric Power Distribution System, Opto-Electronics, English for Engineers, Thesis Research in Advanced Engineering, Experiments of Creative Engineering
准教授 Associate Professors	加	電気電子工作実習、電気電子実践演習Ⅱ、プログラミングⅠ、プログラミングⅡ、計算機アーキテクチャⅡ、通信工学、 データ通信、通信ネットワーク、通信実験、専攻科研究論文、電気電子基礎実験 Electronics Workshop Practice, Practical seminars in Electric and ElectronicsⅡ, ProgrammingⅡ, Computer ArchitectureⅡ, Communication Engineering, Date Communication, Communication Network, Experiments in Communication, Thesis Research in Advanced Engineering, Fundamental Experiments in Electricity and Electronics
	宮 崎 浩 — MIYAZAKI, Koichi	気体電子工学、アクチュエータ、パワーエレクトロニクス、パワーエレクトロニクス応用、高電圧工学、電気機器実験、 プラズマ工学、専攻科研究論文 Gaseous Electronics, Actuator, Power Electronics, Applications of Power Electronics, High Voltage Engineering, Experiments in Electrical Machinery, Plasma Engineering, Thesis Research in Advanced Engineering
	山 口 崇 YAMAGUCH, Takashi	電気電子工作実習、電気電子実践演習 I、ディジタル電子回路、電気電子工学演習、信頼性工学、電熱・空調、 システム工学、電子実験、通信実験、電気・電子工学概論、専攻科研究論文 Electronics Workshop Practice, Practical seminars in Electronics I, Digital Electronic Circuits, Electrical and Electronics Engineering Exercises, Reliability Engineering,Electric heating and Air-conditioning, System Engineering, Experiments in Electronics, Experiments in Communication, Introduction to Electronics Engineering, Thesis Research in Advanced Engineering
	嶋田英樹 SHIMADA, Hideki	電気電子工作実習、画像情報、応用電磁気学、制御工学 II、電気回路 III、電気電子実践演習 II Electronics Workshop Practice, Computer Processing, Advanced Electromagnetic Theory, Control System Engineering II, Theory of Electrical Circuits II, Practical seminars in Electric and Electronics II
	ウリントヤ BORJIGIN, Wurentuya	計算機アーキテクチャ I、電気回路 II、電気電子基礎実験、ワンチップマイコン、工業英語、創造工学実験、専攻科研究論文 Computer Architecture I, Theory of Electrical Circuits II, Fundamental Experiments in Electricity and Electronics, one-chip Microcomputer, English for Engineers, Experiments of Creative Engineering, Thesis Research in Advanced Engineering
講師 Assistant Professor	原 卓 伸 HARA, Takanobu	電気電子基礎実験、電子実験、電気工学実験 Fundamental Experiments in Electricity and Electronics, Experiments in Electronics, Experiments in Electrical Engineering
助教 Assistant Professor	山本哲也 YAMAMOTO, Tetsuya	電気電子実践演習II、電気磁気学II、電気磁気学II、電気機器工学、送電システム、照明設備、電気機器実験、電力実験、専攻科研究論文 Practical seminars in Electric and Electromagnetic Theory II, Electromagnetic Theory II, Electrical Maachinery, Electric Power Transmission System, Lighting Equipment, Experiments in Electrical Machinery, Experiments in Electric Power, Thesis Research in Advanced Engineering
	吉田智博 YOSHIDA, Tomohiro	プログラミングII、半導体工学、半導体デバイス、電子実験、電気機器実験、電力実験、集積回路工学、電気電子工学基礎 Programming II, Semiconductor Engineering, Semiconductor Device, Experiments in Electronics, Experiments in Electrical Machinery, Experiments in Electric Power, Integrated Circuit Engineering, Fundamentals of Electrical and Electronics Engineering
全教員 All Educational Staff		卒業研究 Thesis Research

■教員及び担当科目 Teaching Staff and Subjects

■教育研究用設備(主なもの) Educational and Research Equipment

室名	設置機械器具名
半導体・信号処理 実験室	プロセスシミュレータ、デバイスシミュレータ、電子回路CADシステム、プリント基板開発CADシステム、DSPスタータキット、 音声分析システム、聴力測定装置、走査型電子顕微鏡
電気エネルギー 実験室	真空容器、油回転真空ポンプ、油拡散真空ポンプ、ビラニ真空計、電離真空計、マスフローコントローラ、分光器、光電子増倍管、高周波電源、直流高電圧電源、窒素レーザー、色素レーザー、半導体レーザー、自 動ステージ、Xeランプ、レーザーエネルギーメータ、小型ポリクロメータ、ディジタルストレージオシロスコープ、光学顕微鏡、Nd: YAGレーザー、半導体レーザー励起固体レーザ (DPSS)、ロックインアンプ
通信制御実験室	ワンチップマイコン開発システム、無線LAN用スペクトラムアナライザー、単結晶育成恒温水槽、スペクトラムアナライザー、並列計算機(UNI-i5GP/Silent)
デバイス・コンテンツ工学実験室	ゲートアレイ開発システム、シンクロスコープ、ファンクションジェネレータ、回路シミュレータ、ワークステーション
磁気応用実験室	ディジタルマルチメーター、低雑音増幅器、ガウスメータ、インピーダンスアナライザ、バイポーラ電源、LCRメータ、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、電力計、ペーパレスレコーダ
高電圧実験室	衝撃電圧発生装置 (500kV,6.25kJ)、試験用変圧器(250kV,30kVA)、静電電圧計(50kV,5kV)、デジタルメモリー、油試験機(50kV)
電気機器・自然 エネルギー実験室	静止レオナード速度制御装置、電動発動機、単相PWMインバータ実習装置、パワー半導体デバイス特性試験装置、パソコン制御直流電源装置、パソコン制御用負荷抵抗器、卓上型 直流電動機-発電機実験装置、モータ制御開発支援システム、モータのPD制御実験装置、直流蓄電システム、太陽電池モジュール、試験用光源、ディープサイクルバッテリー、小 型インバータ、太陽電池モジュール(170W×12)、日照計、太陽光発電系統連系実験システム(太陽電池模擬直流電源システム(10kW))、パワーコンディショナ(4kW)、交流模擬 負荷装置(6kW)、系統模擬電源(6kVA)、基準インピーダンス網)、三相同期電動機一直流発電機実験装置(2.2kW)、直流電動機一三相同期発電機実験装置(2.2kW)、巻線形三相誘導電 動機一直流発電機実験装置(2.2kW)、かご形三相誘導電動機一直流発電機実験装置(2.2kW)、変圧器、三相電力計、電圧計、電流計、回転数計、摺動抵抗器、始動抵抗器、可変リアクトル
照明実験室	球形光束計(150cm)、光度計(300cm)、照度計、輝度計、LED光源
電子通信実験室	組込みシステム教育用プラットフォーム(PCシステム、ロボット学習装置、電子計測制御トレーニングシステム)



制御情報工学科 Department of Control and Information Systems Engineering

教育目的

制御、情報を中心とした幅広い専門知識を修得し、 広い視野と豊かな創造性を備え、さまざまな産業分野 において活躍できる実践的能力に優れた技術者を育成 する。

Educational Aim

The Department of Control and Information Systems Engineering aims to produce engineers possessing a broad range of knowledge and advanced techniques with an emphasis on hands-on experience in the field of control and information systems engineering.

Students are encouraged to have broad vision, creativity, and are given the ability to actively participate in various industrial fields.

教育目標

メカトロニクスや情報の分野で活躍できる技術者に なるために必要な基礎的な知識、技術を修得し、それ らを活用できる能力を養成する。

Educational Goal

The Department provides students with a comprehensive understanding of and practical ability in the following fields: mechatronics; computer control; information engineering; communication networks; and technologies related to control and information systems engineering.

半導体の驚異的な性能向上により、パソコンのみな らず、自動車・電化製品を始めとするあらゆる製品に コンピュータが組み込まれています。

制御情報工学科では、このような情報化社会に対応 すべく、コンピュータを用いて機械や電子機器(例え ばロボット、デジタルカメラ、全自動洗濯機)を制御 するメカトロニクス技術および情報工学の専門知識を 修得する教育課程を設けています。

With the amazing development in semiconductor, microprocessors have been applied to wide-range products such as computers, automobiles, and other electronics.

Under the circumstances, in order to meet the demand of our society, the Department offers two technical fields: mechatronics and information engineering.

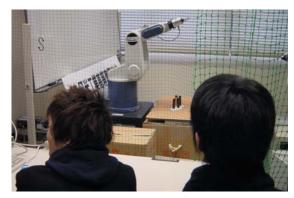
Mechatronics is a technology to control mechanical and electronic machines such as robots, digital cameras and washing machines with computers.



プログラミング Programming



制御工学実験(エレベータ) Experiments in Control Engineering (Elevator)



制御工学実験(ロボット) Experiments in Control Engineering (Robot)



電子情報実験 Experiments in Electronics and Information



職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教授 Professors	<mark>綾 部 隆</mark> AYABE, Takashi	情報処理基礎、機構学、工業力学、数値計算法 I、II、ロボット工学、メカトロニクス工学 Fundamentals of Information Processing, Mechanism, Industrial Mechanics, Numerical Analysis Method I, II, Robotics, Mechatronics Engineering
	丸山延康 MARUYAMA, Enkou	オブジェクト指向プログラミング、データ構造とアルゴリズム、確率統計、計算機システム、 オペレーティングシステム、マルチメディア工学、情報通信実験、創造工学実験 Object Oriented Programming, Algorithm and Data Structure, Probability and Statistics, Computer System, OperatingSystem, Multimedia Engineering, Experiments in information and Communication, Experiments in Creation Engineering
	江 崎 昇 二 ESAKI, Shoji	シーケンス制御、制御工学 I、II、計測工学、制御工学実験、加工実習 Sequence Control, Control Engineering I, II, Instrumentation Engineering, Experiments in Control Engineering, Workshop Practice
	江 頭 成 人 EGASHIRA, Naruto	電気回路 I、電磁気学、電気電子工学実験、制御工学実験、デジタル制御、システム制御工学 Theory of Electric Circuits I, Electromagnetics, Experiments in Electrical and Electronic Engineering, Experiments in Control Engineering, Digital Control of Systems, System Control Engineering
准教授 Associate Professors	小田幹雄 ODA, Mikio	論理回路、電気回路 II、計算機アーキテクチャ、通信工学、ディジタル通信、形式言語とオートマトン Logic Circuits, Theory of Electric Circuits II, Computer Architecture, Communication Engineering, Digital Communication, Formal Languages and Automata
	熊 丸 憲 男 KUMAMARU, Norio	情報処理基礎、電子計算機基礎、情報工学実験、電子情報実験 Fundamentals of Information, Fundamentals of Computer, Experiments in Information Engineering, Experiments in Electronics and Information
	黒木祥光 KUROKI, Yoshimitsu	応用数学 I、情報理論、信号処理、画像工学、情報通信実験、コンピュータグラフィックス、技術英語 Applied Mathematics I, Information Theory, Signal Processing, Image Engineering, Experiments in information and Communication, Computer Graphics, English for Engineers
	中野明 NAKANO, Akira	プログラミングⅡ、Ⅲ、ソフトウエア工学、データベース、情報工学実験、情報通信実験 ProgrammingⅡ, Ⅲ, Software Engineering, Database, Experiments in Information Engineering, Experiments in Information and Communication
	松島宏典 MATSUSHIMA, Kousuke	プログラミング I、加工実習、計算機ネットワーク、離散数学、応用数学 II、応用情報処理、パターン認識 Programming I, Workshop Practice, Computer Networks, Discrete Mathematics, Applied Mathematics II, Applied Information Processing, Pattern Recognition
<mark>助 教</mark> Assistant Professors	松本光広 MATSUMOTO, Mitsuhiro	製図 I、II、設計製図、CAD/CAM、制御工学実験、創造工学実験 Drawing I, II, Design and Drawing, CAD/CAM, Experiments in Control Engineering, Experiments in Creation Engineering
	<mark>堺 研一郎</mark> SAKAI, Kenichiro	基礎電磁気学、電気回路 I、電子回路、電気電子工学実験、電子情報実験 Introduction to Electromagnetics, Theory of Electric Circuits I, Treory of Electronics Circuits, Experiments in Electrical and Electronic Engineering, Experiments in Electronics and Information
全教員 All Educational staff		卒業研究、専攻科研究論文、制御情報工学概論 Thesis Research, Thesis Research in Advanced Engineering, Introduction to Control and Information Systems Engineering

■教員および担当科目 Teaching Staff and Subjects

■教育研究用設備(主なもの) Educational and Research Equipment

室名	設置機械器具名
制御情報実験室	パーソナルコンピュータ30台、FPGA評価ボード30セット、ライントレーサ学習キット、シーケンス制御
	実験装置48台、エレベータ実験装置2台、仕分け搬送装置、DCモータ制御実験装置2台、温度制御実験装置、
	ステップモータ制御実験装置、圧力センサー実験装置、温度センサー実験装置、ひずみゲージ実験装置、
	ポテンショメータ実験装置、アナログ・ディジタルフィルタ実験装置
電気電子機器実験室	オシロスコープ6台、電動機セット3台、記録計、FFTアナライザ、インバータ、CPU製作セット10台
力学シミュレーション実験室	FFTアナライザ、加振器(振動発生装置)、リアルタイムトラッカー(動画像追跡装置)
プロセス制御実験室	2重倒立振子実験装置、空気圧シリンダ駆動倒立振子実験装置、多関節ロボット(ムーブマスタ)2台
システム制御実験室	産業用多関節型ロボット
CAD/CAM実験室	立形マシニングセンタ、3DCAD/CAMシステム
映像コミュニケーション実験室	高精細映像モニター
知識工学実験室	タブレット30台、電子黒板ユニット



生物応用化学科 Department of Biochemistry and Applied Chemistry

教育目的

化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識及び 技術者素養を修得し、個別の知識を複合化して使いこ なし、社会に貢献できる実践的・創造的技術者を育成 する。

Educational Aim

The Department of Biochemistry and Applied Chemistry aims to provide students with both the fundamental and technical knowledge necessary to meet the needs of society in relation to the chemical and biochemical industries.

教育目標

化学工業、バイオ工業に必要な専門知識、豊富な実 験技術を修得し、環境に配慮し技術者倫理を守って、 それらを課題解決及び企画立案に活用できる能力を養 成する。

Educational Goal

Study includes an emphasis on environmental protection and management, and a thorough understanding and working knowledge of technology and equipment related to the field of chemistry and biochemistry. Ethics, practical problem solving and planning skills are also taught to students.

有機EL、液晶やプラスチックに代表される有機・ ポリマー材料、バイオ技術が生み出す食品・医薬品な どが私たちの豊かな生活を支えています。とくにバイ オ技術の最近の進歩は目を見張るものがあります。 21世紀は間違いなく化学とバイオの時代です。この 2つの領域は産業の米として日本の工業を支えていく と思われ、優れた実践的な人材が求められています。

「生物応用化学科」は、このような要請に応えるための学科で、21世紀を見据え有機・ポリマー工業やバイオ工業に携わる実践的技術者、開発研究者を育成することを目的としています。

教育課程の特徴は、低学年において生物学、有機化 学などの専門概念・基礎科目を幅広く学習し、4年次 からコースに分かれ、応用化学コースでは高分子化学、 機能有機材料などを、生物化学コースでは遺伝子細胞 工学、生物工学などを専門的に学ぶことができること です。学生はインターンシップ(工場実習)、卒業研 究などの実践の場を与えられ、就職、進学(専攻科・ 大学編入学)、専攻科からの就職、大学院進学など幅 広い進路に柔軟に対応した指導を行っています。

Modern Society obtains much benefit from the development of organic and polymeric materials such as organic EL (Electro-Luminescence), liquid crystals and plastics, and of food and medicine produced by biotechnology. The 21st century has seen a remarkable advance in the fields of chemistry and biochemistry and the growth of many Japanese Industries. There is a current high demand for engineers in these fields to meet the needs of modern society.

The Department of Biochemical and Applied Chemistry offers the basic study of science and technology in the lower grades and two specialized courses *Applied Chemistry and Biotechnology* in the upper grades. The Applied Chemistry course offers the study of polymer chemistry and organic materials, and the Biochemistry course offers the study of genetic and cell biology, and bioengineering.

Students are given the opportunity to enroll in an internship program (short-term training at a factory) and to conduct thesis research. Students are also provided with counseling about their future, including areas such as career placement, university application and entrance to Advanced Engineering School.



応用化学実験 Experiment in Applied Chemistry



生物化学実験 Experiment in Biochemistry

職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教 授 Professors	泉本英次 IZUMOTO, Eiji	化学工学 I・II、化学工学特論、バイオプロセス工学、工業倫理、工業英語、 物化・化工学実験、生物工学実験、創造工学実験 Chemical Engineering I・II, Advanced Chemical Engineering, Bioprocess Engineering, Engineering Ethics, Industrial English, Experiments in Physical Chemistry and Chemical Engineering, Experiments in Bioengineering, Experiments in Innovative Engneering
	津 田 祐 輔 TSUDA, Yusuke	高分子化学 I、ポリマー製造工学、機能有機材料、ポリマー加工技術、有機構造化学、 機能有機材料特論、応用化学実験、創造工学実験、有機化学実験 Polymer Chemistry I, Polymer Engineering, Functional Organic Materials, Polymer Processing, Stractural Organic Chemistry, Advanced Topics of Functional Organic Materials, Topics in Polymer Materials, Experiments in Applied Chemistry, Experiments in Innovative Engneering, Experiments in Organic Synthesis
	富 岡 寛 治 TOMIOKA, Kanji	生物学 I、基礎無機化学、酵素構造工学、情報処理演習、応用情報処理演習、基礎生物 化学実験、生物化学実験、生物工学実験 Biology I, Basic Inorganic Chemistry, Enzyme Structure, Information Processing, Applied Information Processing Exercises, Experiments in General Biochemistry, Experiments in Biochemistry, Experiments in Bioengineering
	中 嶌 裕 之 NAKASHIMA, Hiroyuki	生物学 I、生物学 II、微生物学、遺伝子・細胞工学、生体機能分子学、分子生物学、基礎 生物化学実験、生物化学実験、生物工学実験 Biology I,Biology II,Microbiology,Genetic and Cell Biology,Biofunctional Molecular Biology,Molecular Biology,Experiments in General Biochemistry,Experiments in Biochemistry,Experiments in Bioengineering
	辻 豊 TSUJI, Yutaka	化学 I、有機合成化学、物性化学、分析化学実験、有機化学実験、応用化学実験 Chemistry I, Organic Synthesis, Introduction to Chemistry through Functionalities of Materials, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Organic Synthesis, Experiments in Applied Chemistry
	栫 隆 彦 KAKOI, Takahiko	物理化学 I、II、化学工学 II、酵素・生物反応工学、バイオプロダクト、応用物理化学、 創造化学実験、物化・化工実験、応用化学実験 Physical Chemistry I, II, Chemical Engineering II, Bioreaction Engineering, Bioproducts, Applied Physical Chemistry, Experiments in Innovative Chemistry, Experiments in Physical Chemistry and Chemical Engineering, Experiments in Applied Chemistry
准教授 Associate Professors	笈木宏和 OIKI, Hirokazu	情報化学II、生物有機化学、代謝工学、生体物質化学、基礎生物化学実験、生物化学実験、生物工学実験 Informatics and Chemistry II, Biological Organic Chemistry, Metabolic Engineering, Biological Material Chemistry, Experiments in General Biochemistry, Experiments in Biochemistry, Experiments in Bioengineering
	石 井 努 ISHI-I, Tsutomu	酸塩基化学、有機金属化学、機器分析、工業物理化学 I、有機反応化学、分析化学実験、 有機化学実験、応用化学実験 Acid Base Chemistry, Organometallic Chemistry, Instrumental Analysis, Industrial Physical Chemistry I, Organic Chemical Reaction, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Organic Chemistry, Experiments in Applied Chemistry
	松山清 MATSUYAMA, Kiyoshi	化学工学 I、工業物理化学 II、環境工学、産業財産権入門、化学工学概論、技術英語、 創造化学実験、物化・化工実験、応用化学実験 Chemical Engineering I, Industrial Physical Chemistry II, Environmental Engineering, Introduction of Industrial Property, Introduction to Chemical Engineering, Technical English, Experiments in Innovative Chemistry, Experiments in Physical Chemistry and Chemical Engineering, Experiments in Applied Chemistry
	渡 邊 勝 宏 WATANABE, Katsuhiro	基礎有機化学 I、II、有機化学 I、高分子化学 II、高分子材料特論、創造化学実験、分析化学実験、応用化学実験 Basic Organic Chemistry I, II, Organic Chemistry I, Polymer Chemistry, Topics in Polymer Materials, Experiments in Innovative Chemistry, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Applied Chemistry
	松田貴暁 MATSUDA, Takaaki	基礎溶液化学、化学平衡論、無機化学、錯体化学、有機化学II、高分子材料学、生物工学実験、有機化学実験、物化・化工学実験 Basic Solution Chemistry, Chemical Equilibrium, Inorganic Chemistry, Complex Chemistry, Organic Chemistry II, Polymer Materials, Experiments in Bioengineering, Experiments in Organic Synthesis, Experiments in Physical Chemistry and Chemical Engineering
助教 Assistant Professor	萩 原 義 徳 HAGIWARA, Yoshinori	生物学Ⅱ、遺伝子・細胞工学、情報化学Ⅰ、地球環境と現代生物学、創造化学実験、基礎生物化学実験、生物化学実験、生物工学実験 BiologyII, Genetic and Cell Biology, Informatics and Chemistry Ⅰ, Global Environment and Modern Biology, Experiments in Innovative Chemistry, Experiments in General Biochemistry, Experiments in Biochemistry, Experiments in Bioengineering
全教員 All Educationa	l Staff	生物応用化学入門、科学技術史、卒業研究 Introduction of Biochemistry and Applied Chemistry, History of Science and Technology, Thesis Research

■教員及び担当科目 Teaching Staff and Subjects

室名	設置機械器具名
総合試作技術教育 センター	顕微フーリエ変換赤外分光光度計、フーリエ変換赤外分光光度計、赤外分光光度計、偏光顕微鏡、熱重量分析装置 示差走査型熱量計、核磁気共鳴装置、分光蛍光光度計、低温恒温水槽、熱機械分析装置、走査プローブ顕微鏡
有機合成化学実験室	電子天秤、ロータリーエバポレーター、ドラフトチャンバー、防爆用冷蔵庫、クールニクスサーキュレーター、 超音波洗浄器、融点測定器、卓上フード、高速液体クロマトグラフィー
有機機能化学研究室	リサイクル式分取HPLC、電子天秤、低温恒温水槽、低温恒温乾燥機、融点測定器、クライオンクール、 ロータリーエバポレーター、ダイヤフラム真空ポンプ、低温循環水槽、デシケーター、冷蔵ショーケース、 薬品庫、真空ポンプ、スピンコーター、超音波洗浄器、卓上冷却トラップ装置、卓上フード、ドラフトチャンバー
高分子第一実験室	電子天秤、接触水素還元装置、極限粘度測定装置、ロータリーエバポレーター、卓上フード、ゲルろ過クロマトグラフ
高分子第二実験室	電子天秤、超音波洗浄器、紫外線ランプ、ロータリーエバポレーター、卓上フード、パソコン
生物化学実験室	電子天秤、低温乾燥器、高圧蒸気減菌器、超音波破砕器、小形遠心分離器、人工気象器
生物工学実験室	低速分取液体クロマトグラフィ、フラクションコレクター、ペリスタポンプ、電気泳動装置、透析装置、 蛍光光度計、プレート振盪器、ボルテックスミキサー、qRT-PCR、ゲル撮影装置
培養工学実験室	小型冷却遠心分離機、振盪培養機、ボルテックスミキサー、電気泳動装置、電気泳動ゲル撮影装置、オートマチックプラントミクロトーム、ゲル乾燥器、ペリスタポンプ、実体顕微鏡、光学顕微鏡、培養倒立顕微鏡、顕微鏡デジタルシステム、卓上型クリーンベンチ、加熱乾燥式水分計、電子天秤、低温恒温水槽、ホモジナイザー、遠心エバポレーター、ストマッカー、バグクラッシャー、バイオシェーカー、クールインキュ ベーター、小型オートクレーブ、微生物同定検査システム
準備室	超低温フリーザー、業務用低温フリーザー、オートクレーブ(2台)、インキュベーター(6台)
クリーンルーム	クリーンベンチ (5台)
恒温培養室	振盪培養器(2台)
低温室	フラクションコレクター、ペリスタポンプ
機器分析室	蛍光·発光プレートリーダー、凍結乾燥器、高速遠心分離器、マイクロプレートリーダ、分光光度計、蛍光 分光光度計、実体顕微鏡、正立光学顕微鏡、倒立光学顕微鏡、デジタルマイクロスコープ、レーザー顕微鏡、 1μ 分光光度計
暗室	真空乾燥機、バキュームドライオーブン
生物化学工学実験室	超純水製造装置、クリーンベンチ、クリーンドラフト、振盪培養器(2台)、ジャーファーメンター、投げ込 み式冷却器、イオンクロマトグラフィー、液体クロマトグラフィー、ガスクロマトグラフィー、超臨界流 体抽出装置、超臨界流体反応装置、超臨界流体溶解度測定装置、蛍光分光光度計、倒立顕微鏡、超音波ホモ ジナイザー、静電気微物採取器、定温乾燥機、超音波洗浄機
化学工学実験室	密閉型ニ軸混錬機、ニ軸ロール、加硫プレス(2台)、オートグラフ万能試験機、ロートアップ型ふるい振と う機、レーザー回折式粒度分布測定装置、原子吸光光度計、熱風型乾燥機(2台)、超音波洗浄機
反応工学実験室	電子天秤、ロータリーエバポレーター、冷却水循環装置、ドラフトチャンバー、定温乾燥器、撹拌器、純水製造装置、恒温槽

■教育研究用設備(主なもの) Educational and Research Equipment



材料工学科 Department of Materials Science and Engineering

教育目的

ものづくりの基礎となる工業材料に関する専門知識 を修得し、これらの知識を応用して社会の発展に貢献 できる材料技術者を育成する。

Educational Aim

The Department of Materials Science and Engineering aims to equip students with a specialized knowledge of engineering and industrial materials so that students may graduate as well-trained engineers capable of meeting society' s needs in regards to the manufacture and production industries.

教育目標

金属及びセラミックス材料などに関する基礎的な知 識や技術を修得し、それらを活用できる能力を養成す る。

Educational Goal

The Educational Goal of the Department is to equip students with the following fundamental knowledge and relevant technology in various materials such as metals and ceramics.

- Physical Properties, Structures, Material Properties
- Manufacture Processing, Material Processing
- Surrounding Technology related to Materials science and Engineering

工業製品は金属、セラミックス、及び高分子材料か ら構成されています。低学年では英語、数学、物理、 化学等の一般科目に加えて、実際に使用されている金 属、セラミックス及び高分子材料等の工業製品を通し て、工業材料に関する一般的な知識を習得します。高 学年では本学科が柱としている金属、及びセラミック ス材料について構造・物性及び製造・加工に関する専 門的知識と実践的技術を学びます。

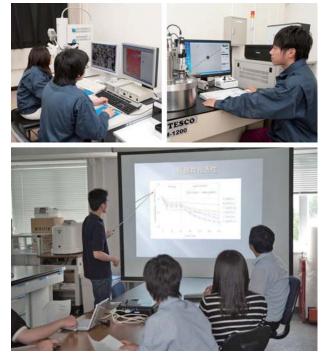
Industrial products are made from metal, alloy and/or ceramic materials. In the lower grades, students learn the fundamentals of such materials through the examination and analyzing of industrial products and general subjects such as English, Mathematics, Physics and Chemistry. In the upper grades, students are taught theory and practical techniques in relation to specialized areas such as structures, material properties, and the manufacture & processing of structural and functional materials.



情報処理の授業 Information Processing



学生実験 Student Experiment in Materials Science



卒業研究 Thesis Research



職名 Title	氏名 Name	担当科目 Subjects
教 授 Professors	笹 栗 信 也 SASAGURI, Nobuya	材料工学入門、金属材料学、融体加工学、接合工学、金属熱処理論、工業英語、材料加 工実験、材料強度学 Introduction to Materials Science and Engineering, Structure & Properties of Metals, Melting & Fusion Processing, Joining Engineering, Principle of Heat Treatment Processing for Engineering Materials, English for Engineers, Experiments in Materials Processing, Strength of Materials
	馬 越 幹 男 UMAKOSHI, Mikio	材料工学入門、物理化学、工業英語、機能材料、材料合成プロセス、材料化学実験、材料工学演習 Introduction to Materials Science and Engineering, Physical Chemistry, Functional Materials, English for Engineers, Synthetic Processing of Materials, Experiments in Material Chemistry, Exercise in Materials
	奥山哲也 OKUYAMA, Tetsuya	材料工学入門、材料物性学、結晶構造解析、工業英語、材料物性実験、半導体材料 Introduction to Materials Science and Engineering, Solid State Physics, Analysis of Crystal Structure, English for Engineers, Experiments for Physical Properties of Materials, Semiconductor Materials
	川 上 雄 士 КАWAКАМІ, Үціі	材料工学入門、金属物理学、材料組織学、材料工学演習、金属材料学、工業英語、材料 組織実験、材料物性実験、構造材料学 Introduction to Materials Science and Engineering, Physical Metallurgy, Material Structure, Exercise in Materials, Structure & Properties of Metals, Experiments in Material Structure, Experiments in Physical Properties in Materials, Structural Materials
	田 中 慎 一 TANAKA, Shin-ichi	材料工学入門、基礎材料化学、材料化学、工業英語、材料評価実験、腐食防食工学 Introduction to Materials Science and Engineering, Basic Material Chemistry, Material Chemistry, English for Engineers, Experiments in Evaluation of Materials, Corrosion and Corrosion Control Engineering
准教授 Associate Professors	矢 野 正 明 YANO, Masaaki	材料工学入門、電気化学、環境工学、材料工学演習、物理化学、工業英語、材料機器 分析実験、表面処理工学、材料評価実験 Introduction to Materials Science and Engineering, Electrochemistry, Technology for Environment, Exercise in Materials, Physical Chemistry, English for Engineers, Laboratory Experiments of Chemical Analysis, Surface finishing Engineering, Experiments in Evaluation of Materials
	山本 都 YAMAMOTO, Kaoru	材料工学入門、基礎設計製図、材料力学、塑性加工学、工業英語、材料評価実験、 材料組織制御 Introduction to Materials Science and Engineering, Fundamental Drawing, Strength of Materials, Metal-Forming Plasticity, English for Engineers, Experiments in Evaluation of Materials, Structural Control of Materials
	岩 田 憲 幸 IWATA, Noriyuki	材料工学入門、セラミックス材料学、工業英語、材料機器分析実験、材料加工実験、 技術英語、機能性無機材料学、応用情報処理演習 Introduction to Materials Science and Engineering, Structure & Properties of Ceramics, Laboratory Experiments of Chemical Analysis, Experiments in Material Processing, English for Engineers, Functional Inorganic Materials, Applied Information Processing Exercises
	周 致 霆 CHOU, Jyh-Tyng	材料工学入門、情報処理、金属物理学、材料組織実験、工業英語、材料学、材料評価学 Introduction to Materials Science and Engineering, Information Processing, Physical Metallurgy, Experiments in Materials structure, English for Engineers, Engineering Materials, Evaluation of Materials Properties
講師 Assistant Professor	久 保 甚一郎 KUBO, Jin-ichiro	材料工学入門、情報処理、材料機器分析実験、材料化学実験、材料物性実験、 材料加工実験 Introduction to Materials Science and Engineering, Information Processing, Laboratory Experiments of Chemical Analysis, Experiments in Physical Properties in Materials, Experiments in Materials Processing
全教員 All Educationa	J Staff	卒業研究 Thesis Research

■教員及び担当科目 Teaching Staff and Subjects

■ 教育研究用設	備(王なもの) Educational and Research Equipment
室名	設置機械器具名
構造材料物性学研究室	イオンミリング装置、ツインジェット、電解研磨装置、電気炉、ホットスターラー、自動研磨機、pHメーター、真空排気装置
セラミック研究室	ナノ粒子測定装置、遊星型ボールミル、ボールミル、燃焼合成装置、シリコニット電気炉
ム尼加工研究会	全自動変態測定機、微小硬度計、X線回折装置、真空炉、ピンディスク摩耗試験機、表面粗さ測定器、
金属加工研究室	スガ摩耗試験機、高温酸化試験装置
ライトメタル研究室	加圧成形機、振動ミル、粉末特性測定装置、小型溶解炉、オイルバス、金属顕微鏡、ミクロ組織観察研摩装置
ナノマテリアル	超音波ディスクカッター、ディンプルグラインダー、赤外加熱装置、ボールミル、レーザーフラッシュ装置、
デザイン研究室	熱電変換特性評価機器、エバポレーター、アスピレーター、環流式合成器、精密切断機
化学分析実験室	局部排気装置、イオン交換水製造装置、電子天秤、比熱測定装置、電気炉
雨ケムシボのウ	ポテンショ・ガルバノスタット、関数発生装置、定電流発生装置、エレクトロメーター、回転ディスク電極、
電気めっき研究室	pHメーター、電導度計、クーロンメーター、無抵抗電流計、オシロスコープ、データロガー
用王后亦亦命向	ポテンショ・ガルバノスタット、直流電源、交流電源、LCRメーター、無抵抗電流計、超純水製造装置、周波数カウンタ、
界面反応研究室	電気化学的水晶振動子ナノバランス (EQCN)、周波数特性分析器、カレントインタラプター、ロックインアンプ
	オートグラフ材料試験機(100KN、10KN)、スガ摩耗試験機、微小硬度計、真空焼鈍炉、ブリッジマン式一方
材料組織制御研究室 	向凝固炉、小型圧延機
	放射線測定実習キット、超音波探傷器、LCRメータ、光学顕微鏡、ジョミニーー端焼入れ装置、電気炉、硬度計
材料評価実験室	フーリエ変換赤外分光光度計、熱分析装置
物理化学研究室	pHメーター、電子天秤、蒸気圧測定装置、電気炉、遊星型ボールミル
	高周波誘導加熱炉、シリコニット電気炉、ワイヤーカット放電加工機、圧延機、被覆アーク溶接機、TIG溶接機、スポッ
材料実習棟	ト溶接機、平面研削盤、ボール盤、精密切断機、スカイカット切断機、小型フライス盤、鋳型振動装置
熱·材力実験棟	万能材料試験機、ハイドロパルス高温疲労試験機
高圧機器分析室	計装シャルピー衝撃試験機、フライス盤、放電プラズマ焼結機、電気炉、旋盤
総合試作技術教育	高温微小硬度計、X線回折装置、熱分析装置、走査型電子顕微鏡、透過型電子顕微鏡、イオンミリング装置、
センター	ガスクロマトグラフィー、ICP発光分析装置、紫外可視分光光度計、走査型X線光電子分光分析装置

■教育研究用設備(主なもの) Educational and Research Equipment



非常勤講師 Part-Time Teaching Staff

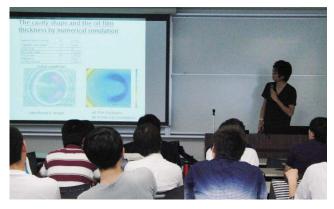
所属担	当科目		氏名	本務
一般文科国語I・Ⅱ・		洋一间	NARAZAKI, Youichirou	久留米工業高等専門学校非常勤講師
	想史 東洋文学史 木本	_/ <u></u> 拓哉	KIMOTO, Takuya	久留米工業高等専門学校非常勤講師
 		裕步	KISHIMOTO, Hiro	九州大学医学研究院
<u> 一 般 文 科 体育Ⅱ・Ⅲ・</u>		秀隆	MYOUKAN, Hidetaka	元旭川工業高等専門学校教授
────────────────────────────────────		貴	KIMURA, Takashi	九州国際大学法学部准教授
一般文科地理		 守	NAGAYOSHI, Mamoru	大牟田市石炭産業科学館学芸員
────────────────────────────────────		朋恵	KAWANAMI, Tomoe	九州大学大学院比較社会文化学府博士課程
────────────────────────────────────		顺子	SUITOU, Junko	九州龍谷短期大学保育科教授
────────────────────────────────────		 淳子	IMADA, Junko	芸術作家
── 般 文 科 英語Ⅱ		 恵子	KIYOHARA, Keiko	元高校教師
────────────────────────────────────	英語Ⅲ 江島	 孝人	ESHIMA, Takato	筑紫女学園大学非常勤講師
— 般 文 科 英語演習Ⅱ			クロード BEAUSIR, Jean Claude	語学学校経営
— 般 文 科 英語演習Ⅱ			シューイン PAUL Matthw, John Mein	語学学校経営
────────────────────────────────────		<u>//ユ / ユ</u> 保	ISHIBASHI, Tamotsu	元高校教師
一般文科 日本史	1皿 石幅 古川	顺大	FURUKAWA, Nobuhiro	九州大学大学院人文学府博士後期課程
		<u>順八</u> 弘毅	MATSUO, Hiroki	福岡工業大学非常勤講師
一般文科 日本文 日本 日本 1		淑範	TYOU, Shukuhan	佐世保高専非常勤講師
一般文科 韓国語Ⅰ・□		<u></u> 瀞珠	AN, Jyon-jyu	福岡女子大学非常勤講師
一般文科 ドイツ語Ⅰ・			KIDA, Ayako	九州産業大学非常勤講師
────────────────────────────────────		 昌幸	NISHIOKA, Masayuki	九州大学大学院数理学府博士後期課程
	学IIIB 田中	<u></u> 義秋	TANAKA, Yoshiaki	元久留米工業高等専門学校教授
	、 「加設」 「加設」 「加加」 「加加」 「加加」 「加加」	 哲夫	HARADA, Tetuo	予備校教師
<u>材料工学科</u> <u>∭</u> 110 № 一般理科 生物	·/// · / · / · / · · · · · · · · · · ·	良子	NAKAZONO, Ryoko	朝倉高校非常勤講師
── 般 理 科 地 学	高木		TAKAGI, Noriaki	予備校教師
	野田	常雄	NODA, Tuneo	久留米工業大学工学部共通教育科講師
一般理科応用物理Ⅱ	松尾	康秀	MATSUO, Yasuhide	九州大学大学院理学府物理学専攻博士課程
機械工学科 物理	中村		NAKAMURA, Rio	久留米工業大学非常勤講師
機械工学科 材料力学特齢		 博司	NOGUCHI, Hiroshi	九州大学大学院工学研究院教授
機械工学科熱工学特論	小山		KOYAMA, Shigeru	九州大学大学院総合理工学研究院教授
機械工学科設計工学特論		周平	KUROKAWA, Shuuhei	九州大学大学院工学研究院教授
機械工学科 流体工学特論		聡	WATANABE, Satoshi	九州大学大学院工学研究院教授
機 械 工 学 科 デ ザ イン工学		昌嗣	MORITA, Yoshitsugu	九州大学大学院芸術工学研究院教授
機械工学科 制御工学特論		英治	HAYASHI, Eiji	九州工業大学情報工学部教授
機 械 工 学 科 電気・電子コ		優貴	KATAMUNE, Yuuki	九州大学大学院総合理工学府博士後期課程特別研究員兼任
			・ アレン LEE Richard, Allen	久留米工業大学共通教育科英語講師
電気電子工学科電力発生工学		純也	SUEHIRO, Jyunya	九州大学大学院システム情報科学研究院教授
電気電子工学科電気法規	圖師	安男	ZUSHI, Yasuo	九州電力株式会社福岡電力センター計画管理グループ課長
電気電子工学科工業倫理		康平	ARAI, Kohei	佐賀大学大学院特任教授
電気電子工学科アナログ電子		信一	ETOH, Shinichi	久留米工業大学情報ネットワーク工学科准教授
制御情報工学科 電動アンチュエータ	パワーエレクトロニクス 川口	武実	KAWAGUCHI, Takemi	元久留米工業高等専門学校教授
生物応用化学科 材料工学科応用数学応用	数学Ⅱ 応用数学Ⅲ 田代	博之	TASHIRO, Hiroyuki	久留米工業大学工学部教授
制御信報王学科 生物応用化学科 科 料 学 学科 計測工学 品	質管理 安全工学 渕上	高義	FUCHIGAMI, Takayoshi	日本電産パワーモーター株式会社ISO審査員
		克彦	KAZIHARA, Katsuhiko	有吉国際特許事務所久留米オフィス
材料工学科 材料機器分析	「実験 磯野	健一	ISONO, Kenichi	佐賀大学大学院工学系研究科助教
材料工学科 材料化学 I	矢田	光徳	YADA, Mitsunori	佐賀大学大学院工学系研究科准教授
材料工学科 材料化学Ⅱ	竹下	道範	TAKESHITA, Michinori	佐賀大学大学院工学系研究科准教授
材料工学科 材料工学設計	製図 福田	幸一	FUKUDA, Kouichi	元久留米工業高等専門学校教授
学校 医内科医	永田	隆信	NAGATA, Takanobu	久留米大学心臓・血管内科助教
学校 医歯科医	楠川	仁悟	KUSUKAWA, Jingo	久留米大学医学部教授口腔医療センター長
学校 医精神科医	小城	公宏	OGI, Kimihiro	久留米大学精神神経医学講座副医局長
学校医カウンセラー	- 穴井	千鶴	ANAI, Chizuru	臨床心理士
学校医力ウンセラー 学校医薬剤師		泰裕	TADA, Yasuhiro	



工業高専5年間にわたる一貫した教育は、堅実な人 材を産業界に送り出し一定の評価を受けています。し かし、近代の科学技術の高度化にともない、より深い 専門知識のみならず幅広い視野を持った技術者が求め られています。専攻科(2年間)には、「機械・電気 システム工学専攻」及び「物質工学専攻」の2専攻が あり、更に高度な専門知識を追求するだけではなく、 充実した実験、研究を行うことにより、実践的応用、 独創的な研究開発や先端技術に対応できる技術者の育 成を目的しています。

【特色】

- ・少人数定員で充実した教育研究環境
- ・高専本科との継続性を重視した教育
- ・専攻科インターンシップの実施
- ・放送大学や他大学及び他高専専攻科での単位取得
- ・学士号の取得と大学院への進学
- ・社会人の受け入れ



専攻科研究論文内容の英語による発表(技術英語)



インターンシップ報告会での発表

 ○機械・電気システム工学専攻(定員12名/学年) 機械、電気電子、制御情報に関するより深い専門知 識を教授し、これらの知識を総合的に活用し、様々な 問題解決ができる技術者を育成します。

〇物質工学専攻 (定員8名/学年)

有機、無機、ポリマー、金属材料及びバイオ技術に

関するより深い専門知識を教授し、新物質の開発や製 造プロセス技術に対応できる技術者を育成します。

Advanced Engineering School was established to meet the growing needs in the fields of science and technology. The School provides a two-year higher education program to prepare future engineers to be active in the field of high technology, practical application, creative research and development. The program of the Advanced Engineering School, as a higher education institute, is designed to follow a well-programmed, five year practical education curriculum at national colleges of technology.

"Mechanical and Electrical Systems Engineering Advanced Course" provides engineers to have an ability to solve various problems by utilizing their expertise and applied research in the field of Control Technology, Information Processing etc.

"Material Engineering Advanced Course" provides engineers to have an ability to cope with the development of new materials and their production process technology. This is achieved by emphasizing special subjects concerning in the field of biotechnology, physical properties of organic and inorganic materials, polymer, and metallic material.

教育目的

本校の専攻科課程における教育目的は、次のような 実践的、創造的技術者を育成することとする。

- (1) 先端技術及び高度情報化に対応できる技術者
- (2) 創造的研究開発能力を持った技術者
- (3) 国際化に対応できる技術者

Educational Goal

- 1. To provide engineers who can adapt them to the latest technology and an advanced information network.
- 2. To provide engineers who are capable of creative research and development.
- 3. To provide engineers who can be active in an internationalized society.

教育目標

各コースで以下の目標を定めています。それぞれの コースはJABEE教育プログラムを構成し、各コース の教育目標はJABEEの学習・教育到達目標ともなっ ています。

(1) 機械工学コース

- ア 技術者倫理
 - (ア) 技術者倫理を広い視野から多面的に考えること ができる。
 - (イ)技術者倫理に対しその責任を理解できる。
- (ウ)技術者倫理に対しその責任を自覚できる。
- イ 数学、物理、情報処理に関する知識と応用力
- (ア)数学に関する知識を専門分野に応用できる。(イ)物理に関する知識を専門分野に応用できる。
- (ウ) 情報処理に関する知識を専門分野に応用できる。
- ウ 機械工学に関する専門知識の習得と職業上応用で きる基礎能力の育成
 - (ア)材料と強度に関する専門知識を習得し、職業上 応用できる基礎能力を身に付ける。
 - (イ)機械設計に関する専門知識を習得し、職業上応 用できる基礎能力を身に付ける。
 - (ウ) 生産工学に関する専門知識を習得し、職業上応 用できる基礎能力を身に付ける。
 - (エ)熱・流体工学に関する専門知識を習得し、職業 上応用できる基礎能力を身に付ける。
 - (オ)制御・情報技術に関する専門知識を習得し、職 業上応用できる基礎能力を身に付ける。
- エ 工学的な解析能力・考察力の育成及び機器操作の 習得
 - (ア)機械工学を学ぶ上で必要な各種の機械や機器の 操作ができる。
- (イ)実験・演習の結果を工学的に解析し考察できる。
- オ 自主的にテーマを企画立案し、創造的かつ継続的 に実施できる。
- カ種々の工学的知識や技術を利用し、自己学習やグ ループ学習により社会の要求を解決できる。
- キ 専門技術に関するプレゼンテーションと国際化に 対応できる基礎的なコミュニケーション
 - (ア)専門技術に関するプレゼンテーションができる。
 - (イ) 国際化に対応できる基礎的なコミュニケーショ ンができる。
- ク 与えられた条件のもとで技術者として地域社会に 貢献できる。

(2) 電気電子工学コース

- ア 先端の電気エネルギーをマネージメントできる電 気電子技術の習得
 - (ア) 電気エネルギーの発生やその制御のしくみを理 解し説明できる。
 - (イ)電気エネルギーに関する専門的知識、技術を設 計に応用できる。
- イ 先端の情報通信・電子機器を活用できる電気電子 技術の習得

- (ア) ICT 電子機器のしくみを理解し説明できる。
- (イ) ICT 電子機器に関する知識、技術を設計に応 用できる。
- ウ もの、製品をベースにした技術実務能力の習得
 - (ア)電力、電気、電子機器に関する実験を計画、遂 行できる。
 - (イ)実験データを解析、考察し説明できる。
 - (ウ)共同で実験・演習を遂行できる。
- エ 電気電子技術の基礎となる学力の修得
 - (ア)数学、物理などの自然科学や情報技術に関する 基礎事項を説明できる。
 - (イ)自然科学や情報技術に関する基礎事項を電気電 子技術の専門領域で適用できる。
- オ 技術に関するコミュニケーション能力の育成
 - (ア)分わかりやすく論理的に情報や意見を文書や口 頭で伝達できる。
 - (イ)英語により電気電子技術に関する基本的なコミ ユニケーションができる。
- カ技術者倫理感覚の育成
 - (ア) 技術が地域社会や国際社会あるいは自然環境に 及ぼす影響、効果を理解できる。
 - (イ)規格、品質、安全性等に関する技術者の責任を 説明できる。
- キ 企画・管理能力の育成
 - (ア)産業や社会との連携活動や実験・実習の中から 技術的な課題を見出すことができる。
 - (イ) 技術的な課題を解決するための計画を立案し遂 行できる。

(3) 制御情報工学コース

- ア 技術者としての広い視野と倫理観
 - (ア)豊かな心を持ち、広い視野で物事を捉えること ができる。
 - (イ)技術者としての倫理観を持ち、技術が社会、自 然環境に及ぼす効果や影響を理解できる。
- イ 基礎工学の知識と応用力
 - (ア)数学、自然科学、情報に関する知識を持ち、基礎的な工学問題の解決に応用できる。
 - (イ)制御、情報工学専門周辺の基礎工学に関する知 識を持ち、基礎的な工学問題の解決に活用でき る。
- ウ 専門工学の知識と応用力
 - (ア)制御、情報及びこれらに関連した機械、電気電子分野の専門知識を持ち、工学問題の解決に応用できる。
 - (イ)各専門分野の知識、技術を複合的に関連づける ことができる。
 - (ウ)前(ア)の分野の基礎的な知識・技術をもとに 実験し、分析、考察することができる。

- エ 学んだ知識や技術をベースにして社会の要求に対 する解決法を立案し、実現までの手順を計画する ことができる。
- オ コミュニケーションカ
 - (ア)日本語での自己の考えや知識を的確に表現し、 議論することができる。
 - (イ) 英語による基礎的なコミュニケーションができ る。
- カ 実践力
 - (ア)他者と協力して課題に取り組むことができる。
 - (イ)自ら学んで、必要な知識や情報を獲得し、継続 的に学習できる。
 - (ウ)与えられた課題に対して、計画的に作業を進め、 期限内にまとめることができる。

(4) 生物応用化学コース

- ア 技術者倫理と多面的視野
 - (ア)技術者として必要な倫理観を身に付け、管理能 力、社会に対する説明責任能力を習得する。
 - (イ)地球的規模で環境を考え技術をデザインする能力を習得する。
- イ 生物応用化学基礎と工学基礎
 - (ア) 生物及び化学に関する基礎知識を習得する。
 - (イ)物理、数学及び情報技術を工学に応用できる。
- ウ 生物応用化学の専門知識と応用力
 - (ア)生物化学もしくは応用化学に必要な専門知識及び両分野に共通して必要な専門知識を習得し、 それらを当該工業分野に応用することができる。
 - (イ)生物化学もしくは応用化学に必要な実験技術及び両分野に共通して必要な実験技術を体得し、 それらを種々の問題解決に応用することができる。
- エ 生物応用化学基礎、工学基礎、生物応用化学の専 門知識を活用し、社会の要求を解決するための企 画力を持っている。
- オ 国際化に対応できるコミュニケーション基礎能力 を習得する。
- カ 自主的にテーマを企画立案し、創造的かつ継続的 に実施することができる。
- キ地域社会を中心とした産業界に技術者として広く 貢献できる。

(5) 材料工学コース

- ア自然科学及び情報処理技術に関する知識
- (ア)数学、物理、化学などの自然科学に関する基礎 知識とその応用力を身に付ける。
- (イ)情報処理に関する知識や技術を専門分野に適応

させる能力を身に付ける。

- イ 材料に関する基礎的知識と応用力
 - (ア)材料、特に金属及びセラミックス材料の物性、 構造、性質についての基礎知識を身に付ける。
 - (イ)材料、特に金属及びセラミックス材料の製造プロセスについての基礎知識を身に付ける。
 - (ウ) 材料に関する基礎的知識を工学問題の解決に活 用できる能力を身に付ける。
- ウ 工学的な基礎原理・現象を実験によって理解でき る能力を身に付ける。
- エ 調査及び実行能力
 - (ア)課題に対して自主的に調査する能力を身に付け る。
 - (イ)計画性を持って物事に取組み、実行する能力を 身に付ける。
 - (ウ)課題の結果を間違いの少ない文章及び口頭で表現し、討論できる能力を身に付ける。
- オ 外国に関する知識及び国際的コミュニケーション の基礎能力を身に付ける。
- カ 多面的視野と技術者倫理
- (ア)技術の人間社会や自然環境への関わりを理解し、 グローバルに物事を考える能力を身に付ける。
- (イ) 技術者の社会的責任を自覚する能力を身に付け る。
- キ インターンシップなどの実務経験を通して、多面 的に物事を考える能力を身に付ける。

本校の本科4年から専攻科2年に至る4年間の教育については、第三者である一般社団法人日本技術者教育認 定機構(JABEE)より、国際水準や社会的要求に適合する内容とレベルの教育が実施されている技術者教育 プログラム(機械工学プログラム、電気電子工学プログラム、制御情報工学プログラム、生物応用化学プログラ ム、材料工学プログラム)として認定を受けており、その国際的同等性が保証されています。

所定の要件を満たした専攻科修了生は、JABEEが認定した技術者教育プログラム(JABEE認定プログ ラム)の修了生となり、また国家試験である技術士資格試験の第一次試験が免除されます。本校においては、平 成16年度以降、332名(平成26年3月末現在)がJABEE認定プログラムを修了しています。



JABEE認定プログラム構成図

■過去3年度におけるJABEE認定プログラム修了者数

(単位:人)

認定年度 プログラム	平成23年度	平成24年度	平成25年度
機械工学プログラム	9	6	5
電気電子工学プログラム	1 2	7	6
制御情報工学プログラム	4	1 6	1 1
生物応用化学プログラム	8	1 1	6
材料工学プログラム	4	5	5
合計	3 7	4 5	3 3



■各プログラムの学習・教育到達目標

機械工学プログラム

- (A) 広い視野から技術者倫理を理解し自覚できる。
 - (A-1) 技術者倫理を広い視野から多面的に考え ることができる。
 - (A-2) 技術者倫理に対しその責任を理解できる。
 - (A-3) 技術者倫理に対しその責任を自覚できる。
- (B) 数学、物理、情報処理に関する知識を専門分野 に応用できる。
 - (B-1) 数学に関する知識とその工学的応用力
 - (B-2) 物理に関する知識とその工学的応用力
 - (B-3) 情報処理に関する知識とその工学的応用力
- (C)機械工学に関する以下の専門知識を教授し、職業上応用できる基礎能力を学生の進路に配慮し育成する。
 - (C-1) 材料と強度
 - (C-2) 機械設計
 - (C-3) 生産工学
 - (C-4) 熱·流体工学
 - (C-5) 制御・情報技術
- (D)実験・演習を実施し、その結果を工学的に解析 し考察できる。
 - (D-1) 機械工学を学ぶ上で必要な各種の機械や 機器の操作ができる。
 - (D-2) 実験・演習の結果を工学的に解析し考察 できる。
- (E) 自主的にテーマを企画立案し、創造的かつ継続 的に実施できる。
- (F) 種々の工学的知識や技術を利用し、自己学習や グループ学習により社会の要求を解決でき る。
- (G) 専門技術に関するプレゼンテーションと国際化 に対応できる基礎的なコミュニケーションが できる。
 - (G-1) 専門技術に関するプレゼンテーションが できる。
 - (G-2) 国際化に対応できる基礎的なコミュニケ ーションができる。
- (H) 与えられた条件のもとで技術者として地域社会 に貢献できる。

電気電子工学プログラム

- (A) 先端の電気エネルギーをマネージメントできる 電気電子技術の習得
 - (A-1) 電気エネルギーの発生やその制御のしく みを理解し説明できる。
 - (A-2) 電気エネルギーに関する専門的知識、技術を設計に応用できる。

- (B) 先端の情報通信・電子機器を活用できる電気電子技術の習得
 - (B-1) ICT電子機器のしくみを理解し説明できる。
 - (B-2) ICT電子機器に関する知識、技術を設計に 応用できる。
- (C) もの、製品をベースにした技術実務能力の習得(C-1) 電力、電気、電子機器に関する実験を計
 - 画、遂行できる。
 - (C-2)実験データを解析、考察し説明できる。
 - (C-3) 共同で実験・演習を遂行できる。
- (D)電気電子技術の基礎となる学力の修得
 (D-1)数学、物理などの自然科学や情報技術に
 関する基礎事項を説明できる。
 - (D-2) 自然科学や情報技術に関する基礎事項を 電気電子技術の専門領域で適用できる。
- (E) 技術に関するコミュニケーション能力の育成
 - (E-1)わかりやすく論理的に情報や意見を文書 や口頭で伝達できる。
 - (E-2) 英語により電気電子技術に関する基本的 なコミュニケーションができる。
- (F) 技術者倫理感覚の育成
 - (F-1) 技術が地域社会や国際社会あるいは自然 環境に及ぼす影響、効果を理解できる。
 - (F-2) 規格、品質、安全性等に関する技術者の 責任を説明できる。
- (G) 企画・管理能力の育成
 - (G-1) 実験・実習や社会との連携活動の中から 技術的な課題を見出すことができる。
 - (G-2) 技術的な課題を解決するための計画を立 案し遂行できる。

制御情報工学プログラム

- (A) 技術者としての広い視野と倫理観
 - (A-1) 豊かな心をもち、広い視野で物事を捉え ることができる。
 - (A-2) 技術者としての倫理観を持ち、技術が社 会、自然環境に及ぼす効果や影響を理解 できる。
- (B) 基礎工学の知識と応用力
 - (B-1) 数学、自然科学、情報に関する知識を持ち、基礎的な工学問題の解決に応用できる。
 - (B-2) 制御、情報工学専門周辺の基礎工学に関 する知識を持ち、基礎的な工学問題の解 決に活用できる。
- (C) 専門工学の知識と応用力
 - (C-1) 制御、情報およびこれらに関連した機械、 電気電子分野の専門知識を持ち、工学問 題の解決に応用できる。

- (C-2) 各専門分野の知識、技術を複合的に関連 づけることができる。
- (C-3) 上記の分野の基礎的な知識・技術をもと
 に実験し、分析、考察することができ
 る。
- (D)デザインカ 学んだ知識や技術をベースにして社会の要 求に対する解決法を立案し、実現までの手順 を計画することができる。
- (E) コミュニケーション力
 - (E-1)日本語で自己の考えや知識を的確に表現し、議論することができる。
 - (E-2) 英語による基礎的なコミュニケーション ができる。
- (F) 実践力
 - (F-1) 他社と協力して課題に取り組むことが できる。
 - (F-2) 自ら学んで、必要な知識や情報を獲得し、 継続的に学習できる。
 - (F-3) 与えられた課題に対して、計画的に作業 を進め、期限内にまとめることができ る。

生物応用化学プログラム

- (A) 技術者倫理と多面的視野
 - (A-1) 技術者として必要な倫理観を身に付け、 管理能力、社会に対する説明責任能力を 習得する。
 - (A-2)地球的規模で環境を考え技術をデザイン する能力を習得する。
- (B) 生物応用化学基礎と工学基礎
 - (B-1) 生物および化学に関する基礎知識を習得 する。
 - (B-2) 物理、数学および情報技術を工学に応用 できる。
- (C) 生物応用化学の専門知識と応用力
 - (C-1) 生物化学もしくは応用化学に必要な専門 知識および両分野に共通して必要な専門 知識を習得し、それらを当該工業分野に 応用することができる。
 - (C-2) 生物化学もしくは応用化学に必要な実験 技術および両分野に共通して必要な実験 技術を体得し、それらを種々の問題解決 に応用することができる。
- (D) 生物応用化学基礎、工学基礎、生物応用化学の 専門知識を活用し、社会の要求を解決するた めの企画力を持っている。
- (E) 国際化に対応できるコミュニケーション基礎能 力を習得する。

- (F) 自主的にテーマを企画立案し、創造的かつ継続 的に実施することができる。
- (G)地域社会を中心とした産業界に技術者として広 く貢献できる。

材料工学プログラム

- (A) 自然科学および情報処理技術に関する知識
 - (A-1) 数学、物理、化学などの自然科学に関す る基礎知識とその応用力を身に付ける。
 - (A-2) 情報処理に関する知識や技術を専門分野 に適応させる能力を身に付ける。
- (B) 材料に関する基本的知識と応用力
 - (B-1) 材料、特に金属およびセラミックス材料 の物性、構造、性質についての基礎知識 を身に付ける。
 - (B-2) 材料、特に金属およびセラミックス材料 の製造プロセスについての基礎知識を身 に付ける。
 - (B-3) これらの知識を工学問題の解決に活用で きる能力を身に付ける。
- (C) 工学的基礎原理・現象の理解能力
 - (C-1)工学的な基礎原理・現象を実験によって 理解できる能力を身に付ける。
- (D) 調査および実行能力
 - (D-1) 課題に対して自主的に調査する能力を身 に付ける。
 - (D-2) 計画性を持って物事に取組み、実行する 能力を身に付ける。
 - (D-3) 課題の結果を間違いの少ない文章および 口頭で表現し、討論できる能力を身に付 ける。
- (E) 異文化理解とコミュニケーション能力
 - (E-1) 外国に関する知識および国際的コミュニ ケーションの基礎能力を身に付ける。
- (F)多面的視野と技術者倫理
 - (F-1) 技術の人間社会や自然環境への関わりを 理解し、グローバルに物事を考える能力 を身に付ける。
 - (F-2) 技術者の社会的責任を自覚する能力を身 に付ける。
- (G) 地域産業での実務経験
 - (G-1) インターンシップなどの実務経験を通し て、多面的に物事を考える能力を身に付 ける。



_

·般科目 Department of Liberal Arts(Humanities, Sciences and Mathematics)

			M / L #/		学生	手別 酉	己当				
		授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備 考		
	玉	国語 I Japanese I	3	3							
	語	国語 II Japanese II	3		3	-					
	<u> </u>	国語 III Japanese III 倫理 Ethics	2	2		2					
		m理 Eunics 地理 Geography	2	2							
	社	世界史 World History	2	2	2						
	会	政治・経済 Politics & Economics	2		2						
		日本史 Japanese History	2		-	2					
		数学 I Mathematics I	6	6							
	数	数学 IIA Mathematics IIA	4		4						
	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	数学 IIB Mathematics IIB	2		2						
	'	数学 IIIA Mathematics IIIA	4			4					
		数学 IIIB Mathematics IIIB	2			2					
		物理 Physics	4		4						
	理	化学 I Chemistry I 化学 II Chemistry II	3	3	2				生物応用化学科は 4 生物応用化学科は 1		
必	科	生物 Biology	2	2	2				生初心田112字科は 機械工学科・電気電子工学科・制御情		
修	1	生物 Biology I 生物学 I Biology I	2	2					報工学科は生物、生物応用化学科は生		
科		地学 Earth Science	2	2					物学 ・ 材料 工学科 は 地学		
目		英語 I English I	4	4							
		英語演習 I English Exercises I	2	2							
		英語 II English II	3		3						
	英	英語演習 II English Exercises II	2		2						
	語	英語 III English III	2			2					
		英語演習 III English Exercises III	2			2					
		英語 IV English IV 英語 V English V	2				2	1			
	-	保健 Health Education	1	1				1			
	保	体育 I Physical Education I	2	2							
	健	体育 II Physical Education II	2		2						
		体育 III Physical Education III	2			2					
	体 音	体育 IV Physical Education IV	1				1				
	月	体育 V Physical Education V	1					1			
	芸	音楽 Music	1	1					機械・制御は美術、電気電子は音楽、		
	術	美術 Fine Arts	1	1					▲ 生化・材料は1年前期に美術		
		必 修 科 目 修 得 小 計	75	28	26	16	3	2	機械、電気電子、制御情報工学科		
		必修科目修得小計	75	29	25	16	3	2	生物応用化学科		
		必 修 科 目 修 得 小 計	75	28	26	16	3	2	材料工学科		
	1	西欧文化論 Western Culture	1				1				
		中国田坦中 Chinese Intellectual Ilinteres					1				
		中国思想史 Chinese Intellectual History	1								
	书	中国思想史 Chinese Intellectual History 文化人類学 Cultural Anthropology	1				1		-		
	\sim								-		
) 	文化人類学 Cultural Anthropology	1				1		- - - - 		
	(人文)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History	1				1	(1)			
	(人文社	文化人類学 Cultural Anthropology 日本思想史 Japanese Intellectual History 法学 Law	1 1 1				1 1 1	(1)	場合がある。修得できなかった科目		
	(人文社会	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture	1 1 1 1				1 1 1 1		場合がある。修得できなかった科目		
	(人文社会科	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature	1 1 1 1 1				1 1 1 1 1	(1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
	(人文社会	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology	1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1	(1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
	(人文社会科学	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economics	1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
選盟	(人文社会科学	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science	1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択	(人文社会科学	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1)	- - 2単位以上修得(開講科目は変更する - 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) -		
択科	(人文社会科学系)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択	(人文社会科学	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) =	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。)		
択科	(人文社会科学系) =	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading中国語 IChinese I	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する		
択科	(人文社会科学系) = 群(文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese II	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目		
択科	(人文社会科学系) = 群(文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIIChinese III	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目		
択科	(人文社会科学系) = 群(語	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIIChinese III韓国語 IKorean I	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) = 群(語	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean I韓国語 IKorean I	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) = 群(語学)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean II韓国語 IIKorean II韓国語 IIIKorean II	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) = 群(語学)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean II韓国語 IIKorean II韓国語 IIIKorean II韓国語 IIIKorean II韓国語 IIIKorean III韓国語 IIIKorean III	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) = 群(語学)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean II韓国語 IKorean II韓国語 IIIKorean II韓国語 IIIKorean IIIドイツ語 IGerman Iドイツ語 IIGerman II	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		
択科	(人文社会科学系) = 群(語学)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実用英語Practical English英語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean II韓国語 IKorean II韓国語 IIIKorean IIIドイツ語 IGerman IIドイツ語 IIGerman IIIドイツ語 IIIGerman III選 沢 科 目 修 得 小 計	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。)		
択 科	(人文社会科学系) = 群(語学)	文化人類学Cultural Anthropology日本思想史Japanese Intellectual History法学Lawアラブ文化Arabic Culture東洋文学史History of East Asian Literature技術哲学Philosophy of Technology経済学Economicsスポーツ科学Sports Science政治学Politics歴史学入門Introduction to History時事英語Current English実語講読English Reading中国語 IChinese I中国語 IIChinese III韓国語 IKorean II韓国語 IKorean II韓国語 IIKorean II韓国語 IIIKorean IIIドイツ語 IGerman IIドイツ語 IIGerman IIIドイツ語 IIIGerman III	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履 修できる。) 1単位以上修得(開講科目は変更する 場合がある。修得できなかった科目 は「(1)」で表記されている次期に履		



				XX / */-		学生	手別 酉	己当		/# +/
		授業科目		単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考
	専	応用数学 I Applied Mathem	natics I	1				1		
	門数	応用数学II Applied Mathem	natics II	1				1		
	数学	応用数学Ⅲ Applied Mathem	natics 🏾	1					1	
	車	応用物理 I Applied Physics	s I	2			2			
	門	応用物理 II Applied Physics	s II	2			2			
	理利	応用物理実験 Experiments in	n Applied Physics	2			2			
	科	化学実験 Experiments in C	Chemistry	2		2				
	坩	機械工学導入セミナー Introduction Seminar	to Mechanical Engineering	1	1					
	技術者	安全工学 Safety Engineerin	ıg	1			1			
	者	工業倫理 Engineering Ethic	s	1				1		
	素養	工業英語 English for Engin		1				1		
	Ŕ	機械工学セミナー Mechanical E	Engineering Seminar	2					2	学修単位
		図学 Descriptive Geometry		2		2				
		機械製図 I Machine Drawin		2	2					
		機械製図Ⅱ Machine Drawin	g II	2		2				
		CAD演習 CAD Practicum		1			1			
		機械製図Ⅲ Machine Drawin		3			3			
	設	機械設計製図 Machine Desig		3				3		
	計	機械要素設計実験 CAD/CAE/		2					2	
	開	機械設計法 I Machine Desig		2				2	-	
	発	機械設計法 II Machine Desig	n II	1					1	
		トライボロジー Tribology		1					1	
		基礎デザイン論 Basic Desig		1			1			
		プロダクトデザイン論 Produ		1				1		226 http://d.
		環境デザイン論 Environmen		2				1	2	学修単位
必		計測工学 Industrial Instrum	nentation	1			1	1		
修		機構学 Mechanism	aniaa	1			1	2		
科		工業力学 Engineering Mech 機械力学 Mechanical Dynar		2				2	1	
目	カ	被概力学 Mechanical Dynam 材料力学 I Strength of Mate		1			1		1	
	学	材料力学II Strength of Mate		2			1	2		
		材料強度学 Fatigue and Frac		1				2	1	
	制	情報処理基礎 Information P		1		1				
	御	プログラミング Programmi		1			1			
	情報	制御工学 Control Engineeri		2					2	
		機械加工学 Manufacturing		1			1			
		精密加工学 Precision Manu		1				1		
		生產管理 Production Mana		1					1	
	製	品質管理 Quality Conrol	_	1					1	
	造	機械加工実習 I Work Shop H	Practice I	3	3					
	技	機械加工実習 II Work Shop H		3		3				
	術	機械加工実習 III Work Shop H	Practice III	3			3			
		機械材料学 Engineering Ma	aterials	1			1			
		高分子材料学 Polymer Mater	rials	1					1	
		流体工学 Fluid Engineering	g	2				2		
	熱	流体機械 Fluid Machinery		1					1	
		工業熱力学 Engineering Th	-	2				2		
	体	伝熱工学 Engineering Hear	t Transfer	2					2	
		エネルギー変換工学 Terminal		1					1	
	実	電気工学実験 Experiments in Ele		1					1	
	<u>テ</u> 験	機械工学実験 Experiments in Mec	hanical Engineering	3					3	
		卒業研究 Thesis Research		6					6	
	専門関連	電気·電子工学概論 Introduction to Electrical En	0 0	2				2		
	連	化学工学概論 Introduction to Ch		1				L	1	
		必修科目修得小	it l	89	6	10	20	22	31	
	短其	朝インターンシップ Short Terr	m Internship	1				1		
選		戒工学演習 Mechanical Engine		2				2		
選択科目	テク	ニカルコミュニケーション Technica	al Communication	1					1	
目	機柄	或工学概論 Introduction to Mecha	nical Engineering	1				1		4年編入生のみ履修
		選択科目修得小	計	0 以上						
		専門科目修得合	計	89 以上	6	10	20	22	31	

	必 修 科 目	75	28	26	16	3	2	
一般	選択科目	3 以上				3	以上	
	小計	78 以上	28	26	16	8	以上	
	必 修 科 目	89	6	10	20	22	31	
専門	選択科目	0 以上						
	小計	89 以上	6	10	20	22	31	
	総 修 得 単 位 数	167以上	34	36	36	61	以上	

				学年別配当					
		授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考
		電気電子工学基礎 Fundamentals of Electrical and Electronics Engineering	1	1					
		電気磁気学 I Electromagnetic Theory I	1		1	2			
		電気磁気学II Electromagnetic Theory II	2			-			
		電気磁気学II Electromagnetic Theory II	1				1		
	電	電気回路 I Theory of Electric Circuits I	1		1	2			
	⑤	電気回路 I Theory of Electric Circuits I	2						
	気電	電気回路II Theory of Electric Circuits II	2			2	2		
	子基	気体電子工学 Gaseous Electronics	2				_		
	基礎	半導体工学 Semiconductor Engineering	1				1		
	饭它	半導体デバイス Semiconductor Device	1			2		1	
		応用物理 I Applied Physics I	2						
		応用物理 I Applied Physics II	2				2		
		積分変換 Integral Transform	2				2		
		ベクトル解析・複素関数 Vector and Complex Function	2			1	2		
		電気機器工学 Electrical Machinery	1			<u> </u>			
		アクチュエータ Actuator	1				1		
		パワーエレクトロニクス Power Electronics	1				1		
	I	パワーエレクトロニクス応用 Applications of Power Electronics	1					1	
	ネル	高電圧工学 High Voltage Engineering	2				2		学修単位
		電力発生工学 Electric Power Generation Engineering	1				-	1	- 7 12-〒14
	ギ	送電システム Electric Power Transmission System	1					1	
	:	記電システム Electric Power Distribution System 配電システム Electric Power Distribution System			1			1	
	制	電熱·空調 Electric heating and Air-conditioning						1	
	御	照明設備 Lighting Equipment	1		1	2		1	
		機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	2			-			
		制御工学 I Control System Engineering I	1				1		
		制御工学 II Control System Engineering II	1					1	
		プログラミング I Programming I	2	2					
2		プログラミングI Programming I	1	-	1	1			
必	_	プログラミング II Programming II	1			- '			
修	コン	計算機アーキテクチャ I Computer Architecture I	1		1				
科	ピ	計算機アーキテクチャII Computer Architecture II				2	1		
目	그	ディジタル電子回路 Digital Electronics Circuits	2						
	- 夕	アナログ電子回路 Theory of Electronics Circuits				1	2		
	·.	ワンチップマイコン One-chip Microcomputer	1				-		
	情	マイコン応用 Microcomputer Applications	1				1		
	報	電気電子計測 Electrical and Electronic Measurements	2				2		学修単位
	通	通信工学 Communication Engineering	1					1	1974
	18	データ通信 Data Transmission Engineering	1					1	
		通信ネットワーク Communication Network	1					1	
		安全工学 Safety Engineering	1				1		
		工業倫理 Engineering Ethics	1				1		
	Т	電気法規 Electric Law	1					1	
	業	信頼性工学 Reliability Engineering	1					1	
	•	システム工学 System Engineering	1					1	
	設	工業英語 English for Engineers	1				1		
	計	電気電子CAD Exercises CAD	2		2				
		電気電子材料 Electro & Electrical Materials	1				1		
		電気電子設計 Electrical and Electronic Design	1					1	
		電気電子工作実習 Electronics Work Shop Practice	1	1					
		機械工作実習 Manufacturing Work Shop Practice	1	1					
	実	化学実験 Experiment in Chemistry	2		2				
	験	応用物理実験 Experiment in Applied Physics	2			2			
	・実	電気電子基礎実験 Fundamental Experiments in Electricity and Electronics				2			
	習	電気機器実験 Experiments in Electrical Machinery					4		
	•	電力実験 Experiments in Electric Power	2		1			2	
	演習	電子通信実験 Experiments in Electronics and Communication			1			2	
	曶	電気電子実践演習 I Practical seminars in Electric and Electronics I	1	1					
		電気電子実践演習 II Practical seminars in Electric and Electronics II			2				
		卒業研究 Thesis Research	6					6	
		必修科目修得小計	89	6	10	19	29	25	
>p p	短期	朝インターンシップ Short Term Internship	1				1		
選		气電子工学演習 Exercises of Electro-Electrical Engineering	1				1		
択		電子工学概論 Introduction to Electrical and Electronics Engineering			1		1		
科		業デザイン論 Industrial Design	1					1	
日日	,	選択科目修得小計	0以上						
		専門科目修得合計	89 以上	6	10	19	29	25	
-	-				· · · · ·				

	必 修 科 目	75	28	26	16	3	2	
一般	選 択 科 目	3 以上				3	以上	
	小計	78 以上	28	26	16	8	以上	
	必 修 科 目	89	6	10	19	29	25	
専門	選 択 科 目	0以上						
	小 計	89 以上	6	10	19	29	25	
	総 修 得 単 位 数	167 以上	34	36	35	62	以上	

		授業科目	単位数	1年	2年	<u> </u>	4年	5年	備考
		制御情報工学概論 Introduction to Control and Information Systems Engineering	1	1		• +			
		化学実験 Experiments in Chemistry	2	1	2				
	専	応用物理 I Applied Physics I	2		2	2			
	門	応用物理I Applied Physics II							
	进通		2			2			
	进基	応用物理実験 Experiments in Applied Physics	2			2	1		
	靈	確率統計 Probability and Statistics	1				1		
	.~-	応用数学 I Applied Mathematics I	2				2		
		応用数学 II Applied Mathematics II	1				1		
		製図 I Drawing I	2		2				
		製図 II Drawing II	1			1			
		加工実習 Workshop Practice	1		1				
		機構学 Mechanism	1		1				
		シーケンス制御 Sequence Control	1			1			
		基礎電磁気学 Introduction to Electromagnetics	1			1			
		電磁気学 Electromagnetics	2				2		
		電子回路 Electronics Circuits	2				2		
	×	電気回路 I Theory of Electric Circuits I	2			2			
	カ	電気回路 II Theory of Electric Circuits II	1				1		
	ト	電動アクチュエータ Electrical Actuator	1				1		
		機械加工 Manufacturing Technology	1			1			
	=	材料力学 Strength of Materials	1				1		
	ク	工業力学 Industrial Mechanics	2				2		
	z	ロボット工学 Robotics	1					1	
	系	計測工学 Instrumentation Engineering	2				2		
	73	制御工学 I Control Engineering I	2				2		学修単位
		制御工学実験 Experiments in Control Engineering	2					2	1994日 1994日
		パワーエレクトロニクス Power Electronics	1					1	
		電気電子工学実験 Experiments in Electrical and Electronic Engineering	2					2	
必		設計製図 Design and Drawing	2				2	2	当你说什么
必修		CAD/CAM	1				2	1	学修単位
								1	
科			1					1	
目		熱/流体工学 Thermal/Fluid Engineering	1				1		
		情報処理基礎 Fundamentals of Information Processing	2	2					
		プログラミング I Programming I	1	1					
		プログラミングI Programming I	2		2				
		プログラミングⅢ ProgrammingⅢ	1			1			
		オブジェクト指向プログラミング Object Oriented Programming	1			1			
		電子計算機基礎 Fundamentals of Computer	2			2			
		論理回路 Logic Circuits	2			2			
		計算機ネットワーク Computer Networks	1			1			
		情報工学実験 Experiments in Information Engineering	2				2		
		電子情報実験 Experiments in Electronics and Information	2				2		
	情	情報理論 Information Theory	2					2	学修単位
	報	離散数学 Discrete Mathematics	2				2		
	系	数值計算法 I Numerical Analysis Method I	1				1		
		数値計算法Ⅱ Numerical Analysis Method Ⅱ	1					1	
		データ構造とアルゴリズム Algorithm and Data Structure	1				1		
		計算機システム Computer System	1				1		
		オペレーティングシステム Operating System	1					1	
		ソフトウェア工学 Software Engineering	1					1	
		計算機アーキテクチャ Computer Architecture	2					2	
		信号処理 Signal Processing	1					1	
		通信工学 Communication Engineering	1					1	
		マルチメディア工学 Multimedia Engineering	1					1	
		情報通信実験 Experiments in Information and Communication	2	L				2	
	広 業	研究 Thesis Research	7					7	
		必修科目修得小計	87	4	8	19	29	27	<u> </u>
			1	-+		1.3	23	1	<u> </u>
	郡	制御工学II Control Engineering II	1					1	2単位以上修得
選		ディジタル通信 Digital Communication	1				1		4千世以上修守
択		短期インターンシップ Short Term Internship					1	1	-
科		産業デザイン論 Industrial Design	1					1	
目		制御情報工学基礎A Fundamentals of Control and Information Systems Engineering A	1				1		
	郡	withing the 1 marks of a market and market and market and a second secon	1				1		(丨、 群から2単位以上修得)
		選択科目修得小計	2 以上		-		2	以上	[
		専 門 科 目 修 得 合 計	89 以上	4	8	19	58	以上	

一般	必 修 科 目	75	28	26	16	3	2		
	選択科目	3 以上				3	以上		
	小計	78 以上	28	26	16	8	以上		
	必 修 科 目	87	4	8	19	29	27		
専門	選 択 科 目	2 以上				2	以上		
	小計	89 以上	4	8	19	58	以上		
総修得単位数		167以上	32	34	35	66	以上		

			学年別配当						
		授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考
		生物学Ⅱ Biology Ⅱ	2		2				
		基礎無機化学 Basic Inorganic Chemistry	1		-	1			
		酸塩基化学 Acid Base Chemistry	1			1			
		基礎有機化学 I Basic Organic Chemistry I	1		1				
	専	基礎有機化学 II Basic Organic Chemistry I	1		· ·	1			
	門	物理化学 I Physical Chemistry I	1			1			
	概	物理化学 I Physical Chemistry II	1				1		
	念	無機化学 Inorganic Chemistry	1				1		
		錯体化学 Coordination Chemistry	1				1		
		有機化学 I Organic Chemistry I	1			1	1		
		高分子化学 I Polymer Chemsitry I	1			1	1		
	<u> </u>	有機金属化学 Organometallic Chemistry	1				1		
		有機化学 II Organic Chemistry II	1				1		
	専	有機合成化学 Organic Synthesis Chemistry	1				1		
	門	高分子化学II Polymer Chemsitry II	1				1		
	分	ポリマー製造工学 Polymer Engineering	1				1		
	野	機能有機材料 Functional Organic Materials	2				1	2	学修単位
	1	機能有機材料 Functional Organic Materials ポリマー加工技術 Polymer Processing Technology	2					2	子修单位
		応用化学実験 Experiments in Applied Chemistry	3				3	<u> </u>	丁 Խ千世
	-	生物有機化学 Biological Organic Chemistry	2				2		
	専	遺伝子・細胞工学 Genetic and Cell Biology	2				2		
	門	通公 1 和他工学 Genetic and Cen Biology バイオプロセス工学 Bioprocess Engineering	2				2	2	学修単位
	分							2	
	野	酵素・生物反応工学 Bioreaction Engineering 代謝工学 Metabolic Engineering	2				1	2	学修単位
			3				1		
	<u> </u>	生物工学実験 Experiments in Bioengineering 化学製図 Chemical Drawing			1		3		
			1		1		0		
	設	化学工学 I Chemical Engineering I	2				2	0	
必	計	化学工学II Chemical Engineering II	2				2	2	
修	.	機器分析 Instrumental Analysis	1				1		
科	開	工業物理化学 I Industrial Physical Chemistry I 工業物理化学 II Industrial Physical Chemistry II					1	1	
目	発		1					1	学修単位
		バイオプロダクト Bioproducts	2					1	子修单位
	<u> </u>	機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering 基礎溶液化学 Basic Solution Chemistry	1		1			1	
		化学平衡論 Chemical Equilibrium	1		1				
		微生物学 Microbiology	1		1	1			
		酵素構造工学 Enzyme Structure	1			1			
		応用数学 Applied Mathematics	2			1	2		
		応用物理 I Applied Physics I	2			2	2		
		応用物理I Applied Physics I	2			2			
		応用物理実験 Experiments in Applied Physics	2			2			
		環境工学 Environmental Engineering	1			2		1	
	Ι.	情報化学 I Infomatics and Chemistry I	2		2			1	
	専	情報化学II Infomatics and Chemistry II	2			2			
	門	情報処理演習 Information Processing	2			2	2		
	関	創造化学実験 Experiments in Innovative Chemistry	2	2			2		
	連	分析化学実験 Experiments in Analytical Chemistry	2	L	2				
	分	基礎生物化学実験 Experiments in General Biochemistry	2		2				
	野	有機化学実験 Experiments in Organic Chemistry	3		2	3			
		生物化学実験 Experiments in Biochemistry	3			3			
		物化・化工実験 Experiments in Physical Chemistry and Chemical Engineering	3				3		
		生物応用化学入門 Introduction of Biochemistry and Applied Chemistry	1	1			- J		
		工業倫理 Engineering Ethics	1			1			
		品質管理 Statistical Quality Control	1			- '	1		
		安全工学 Safety Engineering	1				1		
		產業財產権入門 Introduction of Industrial Property	2				· ·	2	学修単位
		卒業研究 Thesis Research	11					11	
		工業英語 Industrial English	1					1	
		必修科目修得小計	88	3	12	22	26	25	
	牛物	応用化学概論 Introduction to Biochemistry and Applied Chemistry	1	5			1		1単位以上(生物応用化学概論は編入生
選		学技術史 History of Science and Technology	1				· ·	1	のみ履修可)
択	4日1	朝インターンシップ Short Term Internship	1				1	<u> </u>	
科			1					1	
目	庄弟	業デザイン論 Industrial Design					1		
		選択科目修得小計	1以上	0	10	00	1	以上	
		専 門 科 目 修 得 合 計	89 以上	3	12	22	52	以上	

	必 修 科 目	75	29	25	16	3	2	
一般	選択科目	3 以上				3	以上	
	小計	78 以上	29	25	16	8	以上	
	必 修 科 目	88	3	12	22	26	25	
専門	選 択 科 目	1以上				1	以上	
	小計	89 以上	3	12	22	52	以上	
	総 修 得 単 位 数	167 以上	32	37	38	60	以上	

		N/ / L 1//		学生	手別 酉	2 当			
	授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考	
	材料工学入門 Introduction to Materials Science and Engineering	2	2						
	情報処理 I Information Processing I	2		2					
	情報処理 II Information Processing II	1				1			
	応用数学 I Applied Mathematics I	2				2			
	応用数学II Applied Mathematics II	1				1			
						1	1		
	応用数学Ⅲ Applied Mathematics Ⅲ	1					1		
	応用物理 I Applied Physics I	2			2				
	応用物理 II Applied Physics II	2			2				
	材料加工実習 Workshop Practice	2		2					
	図学 Descriptive Geometry	1	1						
	基礎設計製図 Fundamental Drawing	1		1					
	電気・電子工学概論 Introduction to Electrical & Electric Engineering	2			2				
	基礎材料化学 Basic Material Chemistry	2		2					
	セラミックス材料学 I Structure & Properties of Ceramics I	1			1				
	セラミックス材料学II Structure & Properties of Ceramics II	1				1			
	材料化学 I Material Chemistry I	2			2				
	材料化学 II Material Chemistry II	2				2			
	物理化学 I Physical Chemistry I	2			2				
	物理化学 II Physical Chemistry II	2				2			
	初理化学 II Physical Chemistry II 材料合成プロセス Synthetic Processing of Materials	2				<u> </u>	2	学体出行	
	M科合成フロセス Synthetic Processing of Materials 電気化学 I Electrochemistry I	2					2	学修単位	
						1	1		
	電気化学II Electrochemistry II	1					1		
必	環境工学 Technology for Environment	1					1		
修	金属物理学 I Physical Metallurgy I	2			2				
科	金属物理学II Physical Metallurgy II	1				1			
目	材料物性学 I Physical Properties of Materials I	1				1			
	材料物性学Ⅱ Physical Properties of Materials Ⅱ	2					2		
	材料力学 Strength of Materials	2			2				
	塑性加工学 Metal-Forming Plasticity	2				2			
	材料組織学 Phase Diagrams & Transformation	1			1				
	金属材料学 I Structure & Properties of Metals I	2				2			
	金属材料学 II Structure & Properties of Metals II	1					1		
	融体加工学 Melting & Fusion Processing	1					1		
	結晶構造解析 Analysis of Crystal Structure	1					1		
	材料評価学 Evaluation of Material Properties	1					1		
	材料工学演習 Exercise in Materials	2				2			
	工業英語 English for Engineers	2				2		子修単位 学修単位	
	化学実験 Experiments in Chemistry	2		2		2		子修半位	
				2	0				
	材料機器分析実験 Laboratory Experiments in Chemical Analysis	2			2				
	応用物理実験 Experiments in Applied Physics	2			2				
	材料化学実験 Experiments of Physico-chemical Properties	3				3			
	材料組織実験 Experiments in Material Structure	3				3			
	材料物性実験 Experiments in Physical Properties of Materials	3				3			
	材料加工実験 Experiments in Materials Processing	3					3		
	材料評価実験 Experiments in Evaluation of Material Properties	3					3		
	卒業研究 Thesis Research	8					8	<u> </u>	
	必 修 科 目 修 得 小 計	86	3	9	20	29	25		
	材料工学概論 Introduction to Material Engineering	1				1		4年編入生のみ履修可	
	短期インターンシップ Short Term Internship	1				1			
	接合工学 Welding Technology	1					1		
選	機能材料 Functional Materials	1					1	1	
択	金属熱処理論 Principles of Heat Treatment Processing for Engineering Materials	1					1	1	
科	品質管理 Statistical Quality Control	1					1	3単位以上修得	
目	材料工学設計製図 Design and Drawing for Materials Engineer	2				2	· ·	4	
	インチャンド として、 A Charles Charle	1				2	1	_	
	選択科目修得小計	3以上			00	3	以上	1	
	専 門 科 目 修 得 合 計	89 以上	3	9	20	57	以上		

修得単位数総計

	必 修 科 目	75	28	26	16	3	2	
一般	選択科目	3 以上				3	以上	
	小計	78 以上	28	26	16	8	以上	
	必 修 科 目	86	3	9	20	29	25	
専門	選択科目	3 以上				3	以上	
	小計	89 以上	3	9	20	57	以上	
	総 修 得 単 位 数	167以上	31	35	36	65	以上	

専攻科(各コース共通) 一般科目及び専門科目 Department of Liberal Arts (Humanities, Science & Mathematics) and Specialized Subjects

		资 华 芝 日	授業	単位	学期別	刂配 当	/# *
		授業科目	形態	位数	1 年 次	2 年 次	備考
		実践英語 I Practical English I	演習	1	1		
		実践英語 II Practical English II	演習	1	1		
	必	実践英語Ⅲ Practical English Ⅲ	演習	2		2	
	修	環境倫理学 Environmental Ethics	講義	2	2		
-		産業デザイン演習 Industrial Design Exercises	演習	2	2		
般科		工学倫理 Engineering Ethics	講義	2		2	
目		一般科目必修単位計		10	6	4	
	選	産業財産権特論 Industrial Property	講義	2	2		
		專攻科特論一般 I General Topics in Advanced Engineeing I	講義又 は演習	2	2		4 単位以内
	択	専攻科特論一般Ⅱ General Topics in Advanced Engineeing Ⅱ	講義又 は演習	2		2	
		一般科目選択単位計		6	4	2	
		地球環境と現代生物学 Global Environment and Modern Biology	講義	2	2		
	必	現代物理学 Modern Physics	講義	2	2		
	修	応用情報処理演習 Applied Information Processing Exercises	演習	2	2		
		専門基礎科目必修単位小計		6	6		
		応用数理 I Applied Mathematics I	講義	2	2		
		応用数理Ⅱ Applied Mathematics Ⅱ	講義	2	2		
専 門		応用数理Ⅲ Applied Mathematics Ⅲ	講義	2		2	
基		量子力学 Quantum Mechanics	講義	2	2		│
礎科	選	物性化学 Physical Properties in Chemistry	講義	2	2		
目		画像工学 Image Engineering	講義	2	2		
	択	応用情報処理 Applied Information Processing	講義	2	2		
		統計力学及び熱力学 Statistical Mechanics and Thermodynamics	講義	2		2)
		專攻科特論專門 I Technical Topics in Advanced Engineeing I	講義	2		2	4 単位以内
		専攻科特論専門Ⅱ Technical Topics in Advanced Engineeing Ⅱ	講義	2		2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		専 門 基 礎 科 目 選 択 開 設 単 位 小 計	20	12	8		
		専 門 基 礎 科 目 開 設 単 位 計		26	18	8	
		一般科目、専門基礎科目開設単位合計		42	28	14	

機械・電気システム工学専攻 Mechanical and Electrical Systems Engineering Advanced Course

			授業	単	学期別	別配当	,		+
		授業科目	形態	単位数	1年次	2年次	- 備		考
		創造工学実験 Experiments of Creative Engineering	実験	2	2				
	f	技術英語 English for Engineers	演習	1		1			
1	ě	先端工学特論 The Latest Frontiers in Engineering	演習	1	1				
	修	專攻科研究基礎 Research basis in Advanced Engineering	実験	5	5				
1	<u>ا ھ</u>	專攻科研究論文 Research Thesis in Advanced Engineering	実験	10		10	学位申請	青等論文	
		専 門 科 目 必 修 単 位 小 計		19	8	11			
		弹塑性力学 Mechanics of Machine parts and Structures	講義	2	2		A	*	*
		破壊力学 Fracture Mechanics	講義	2	2		А	*	*
		応用流動工学 Applied Flow Dynamics	講義	2	2		А	*	*
		生産加工学 Production Engineering	講義	2		2	А	*	*
		移動現象論 Transport Phenomena	講義	2	2		А	*	*
		計算力学 Computation Mechanics	講義	2		2	Α	S	*
		設計システム工学 System of Engineering Design	講義	2	2		Α	*	E
専		メカトロニクス工学 Mechatronics	講義	2		2	Α	S	E
門		システム制御工学 System Control Engineering	講義	2	2		A	S	Е
科日		デジタル制御 Digital Control of Systems	講義	2	2		А	S	E
目	_	コンピュータグラフィックス Computer Graphics	講義	2		2	*	S	*
J	選	パターン認識 Pattern Recognition	講義	2		2	*	S	*
ł	沢	形式言語とオートマトン Formal Languages and Automata	講義	2	2		*	S	E
		データベース Database	講義	2	2		*	S	*
		応用電磁気学 Applied Electromagnetics	講義	2	2		*	S	E
		光エレクトロニクス Optoelectronics	講義	2		2	*	*	E
		集積回路工学 Integrated Circuit Engineering	講義	2	2		*	*	E
		デジタル信号処理 Digital Signal Processing	講義	2	2		*	S	E
		プラズマ工学 Plasma Engineering	講義	2		2	*	*	Е
		機械工学特論 Topics in Mechanical Engineering	講義	2	2		集中講義	克	
		電気電子工学特論 Topics in Electrical and Electronics Engineering	講義	2	2		集中講義	克	
		制御情報工学特論 Topics in Control and Information Systems Engineering	講義	2	2		集中講義	克	
		専攻科インターンシップ Internship	実習	2	2		A	S	E
		専 門 科 目 選 択 開 設 単 位 小 計		46	32	14	A、S、Eの名 位以上修得	各区分28単位 导のこと	なから14単
		専 門 科 目 開 設 単 位 計		65	40	25			
	全	開設単位合計(一般科目、専門基礎科目を含む)	107	68	39			
<u></u>	科	目修得単位合計(一般科目、専門基礎科目を含	む)	ļ,	65単位.	以上			
		全 開 設 単 位 合 計 (機 械 工 学 系)		89	58	31	── 備考欄の*は他専攻扱い ──		
		全 開 設 単 位 合 計 (制 御 情 報 系)		89	56	33			
		全開設単位合計(電気電子系)		89	58	31			

			授業	単	学期短	別配当	/#	+2
		授業科目	形態	単 位 数	1年次	2 年次	備	考
		創造工学実験 Experiment of Creative Engineering	実験	2	2			
		技術英語 English for Engineers	演習	1		1		
	必	先端工学特論 The Latest Frontiers in Engineering	演習	1	1			
	修	専攻科研究基礎 Research basis in Advanced Engineering	実験	5	5			
		専攻科研究論文 Research Thesis in Advanced Engineering	実験	10		10	学位申請等調	令
		専門科目必修単位小計		19	8	11		
		有機反応化学 Mechanism in Organic Chemistry	講義	2	2		С	*
		有機構造化学 Molecular Structure of Organic Compound	講義	2		2	С	*
		生体機能分子学 Molecular Chemistry for Biological Action	講義	2	2		С	*
		生体物質化学 Chemistry for Biological Materials	講義	2	2		С	*
		化学工学特論 Topics in Chemical Engineering	講義	2		2	С	*
		機能有機材料特論 Topics in Functional Organic Materials	講義	2	2		С	*
専		分子生物学 Molecular Biology	講義	2		2	С	*
門		高分子材料特論 Topics in Polymer Materials	講義	2	2		С	М
科目		応用物理化学 Applied Physical Chemistry	講義	2		2	С	М
	選	機能性無機材料学 Introduction to Functional Inorganic Materials	講義	2	2		С	М
	択	半導体材料 Semiconductor Materials	講義	2	2		*	М
	八	材料組織制御 Microstructure & Properties Control of Materials	講義	2		2	*	М
		構造材料学 Structural Materials	講義	2	2		*	М
		腐食防食工学 Corrosion and Corrosion Control Engineering	講義	2	2		*	М
		材料強度学 Strength of Materials	講義	2	2		*	М
		表面処理工学 Surface Treatment of Materials	講義	2	2		*	М
		高温強度学 high temperature strength of materials	講義	2		2	*	М
		生物応用化学特論 Topics in Biochemistry and Applied Chemistry	講義	2	2		集中講義	
		材料工学特論 Topics in Materials Science and Technology	講義	2	2		集中講義	
		専攻科インターンシップ Internship	実習	2	2		С	М
		専 門 科 目 選 択 開 設 単 位 小 計		40	28	12	C 及びM ともそ 14単位以上修得	れぞれ26単位中 のこと
		専 門 科 目 開 設 単 位 計		59	36	23		
		全開設単位合計(一般科目、専門基礎科目を含む)	101	64	37		
	全	科目修得単位合計(一般科目、専門基礎科目を含	む)		65単位」	以上		
		全開設単位合計(生物応用化学系)		87	54	33	備考欄の*は低	也専攻扱い科目
		全開設単位合計(材料工学系)		87	56	31	(4単位以内)	
		生物応用化学系、Mは材料工学系の履修科目を示す。			i	1	1	



図書館は、本校の策定した施設長期計画として、平成24年度に耐震改修を含めた全面改修工事が行われました。 1階には閲覧室等の外、個別学習ブース、グループ学習スペース、2階にはIT演習室・語学演習施設として マルチメディア教室・PC学習室・コンテンツ制作スタジオを設置し、コンピュータを利用した情報処理教育・ ネットワーク教育の充実、双方向対応の語学学習システムによる学生の語学力向上とTOEIC取得などを通した 就職活動支援の充実を図っています。また、一般市民へのセミナーや講演のための多目的室を設置し、学生・教 職員・地域社会への学術情報等の効率的な提供も図っています。

本図書館は、長岡技科大を中心とする高専統合図書館システム、電子ジャーナルデータベースコンソーシアム に参加し、蔵書検索、また、IEEE、ACS、AIP、APS、サイエンス・ダイレクト等電子ジャーナルも利用可能 です。

ection of	Books
e	ection of

平成26年3月31日現在 As of March 31,2014

分類 Classifi- Cation	総記 General	哲学·宗教 Philosophy & Religion	歴史 History	社会科学 Social Science	Natural	工学・技術 Engineering & Technology	Industry	芸術・体育 Arts & Physical Education	語学 Language	文学 Literature	合計 Total
和書 Japanese book	3,412	5,111	5,691	4,863	17,243	17,884	378	2,479	2,217	10,513	69,791
洋 書 Foreign book	93	21	14	52	2,028	1,428	9	7	836	1,006	5,494
合計 Total	3,505	5,132	5,705	4,915	19,271	19,312	387	2,486	3,053	11,519	75,285



図書館全景 Library



閲覧室 Reading Room



学生相談室は、学生が学校生活を送るにあたり直面する様々な 悩み・不安やトラブルに対して、それぞれの早期解決の糸口や対 応策を一緒に考え、その解決をサポートするところです。

多くの学生は悩み等に対して、保護者や担任の先生、友達など に相談し、自分で解決を図っているようですが、一部の学生は悩 み等を相談できず困っているケースがあるようです。他人から見 れば些細な悩み等でも、本人からみればなかなか相談できず、落 ち込んでしまうケースもあるようです。

学生相談室の役割は、守秘義務を守り、担任や授業担当教員と 同様に学生のサポートを行うことを主としています。

学生相談室のメンバーは、学生相談室長・学生相談室員(教 員)・看護師・カウンセラー・精神科医(必要に応じて来校)で 構成されています。

学生相談室員は可能な限り多くの学科にわたって選出してお り、担任以外の相談の窓口となっています。



ポレモルーム入口(保健室の隣)

また、カウンセラーは学生の悩み等を聞き、その悩み等に応じ て必要なアドバイスを行い、解決するサポートをします。平成26年度より、カウンセラーを増員して男女1名 ずつの計2名体制とし、月曜日及び木曜日にカウンセリングを行っています。男女それぞれのカウンセラーがそ ろっていますので、学生は自分の相性に合わせて相談することができます。

38



ポレモルーム内部

カウンセリングは、カウンセリング室 である「ポレモルーム」にて行っていま す (写真)。ゆったりとした落ち着いた 部屋で、気軽な気分で話ができます。

なお、学生相談室は、学生だけでな く、教員や保護者の方からの相談・カウ ンセリングも受け付けています。



情報処理教育システム、ネットワークおよび学内情報化に関する業務が旧情報処理センターに一点集中する傾向にあったことから、業務量増大の対応策として平成12年4月に総合情報センターを設置しました。総合情報センターは「Information」、「Communication」および「Computing」に関連する業務全体の組織的運用を目指しており、情報を積極的に提供あるいは活用して、学内の情報処理を合理的かつ効率的に実行し、教育・研究の支援を行うとともに事務系業務合理化を推進しています。

●情報処理センター Information Processing Center

本校は、平成25年3月の図書館改修を機に情報処理センター(以下「センター」という。)を図書館2階に 移転し、情報処理環境の整備を図りました。同センターには、情報処理教育およびCAI用の学生教育用コンピュ ータシステムを設置している2つの演習室、サーバー室および全学科の情報処理教育、言語教育、実験、卒業研 究、レポート作成等を目的として新設した多目的室があります。同センターは、コンピュータを利用した情報処 理教育および研究を目的に設置されましたが、現在はコンピュータ支援による教育(CAI)やインターネット等の コンピュータネットワークシステムの中核となっています。サーバー室と各建物間には光ケーブルがひかれ、サ ーバー室内に設置されたセンタースイッチ、各種サーバー機を中心として学内LANを構築しています。サーバ ー室はSINET久留米NOCとしても機能し、上位は九州大学(光10Mbps)、下位としてTMCNET(無線LAN経由) に接続されています。また、対外接続については、教職員はSINETによるインターネット接続を利用し、学生 は商用インターネット接続(光100Mbps)を利用することで負荷の分散を図っています。

情報処理教育用電子計算機システム
 〇第1 I T演習室(L1教室)
 構成:学生用端末機 50台
 ページプリンタ 2台
 ネットワーク機器 一式
 〇第2 I T演習室(L2教室)
 構成:学生用端末機 50台
 ページプリンタ 2台
 ネットワーク機器 一式



第1IT演習室(L1教室)

39



第2IT演習室(L2教室)

- 多目的室(L3教室)
 構成:学生用端末機 50台
 ページプリンタ 2台
 ネットワーク機器 一式
 - 機能:各種言語、応用ソフト装備 電子メール、WWW等インターネットサービス
- 3. サーバー室

機器構成:仮想サーバーシステム 一式 ファイヤウォール:2台 スパム対策サーバー:1台 イーサスイッチ、HUB類 事務用サーバー:1台 教務システムサーバー:2台 機能:キャンパスネットワークを構成 インターネットに対応するソフトウエア (電子メール、WWW等)



多目的室(L3教室)



サーバー機





また、地域産業のさらなる発展、地域の人材育成や地場産業の高度化及び産業力強化のための研究開発推進 を目的としたテクノネット久留米との連携を強化し、地域産業の発展に寄与するとともに、久留米高専の教育 研究の振興を図っています。

40

●産学民連携テクノセンター Regional Collaboration Technology Center

産学民連携テクノセンタ

【産学民連携テクノセンター棟】

本校は「地域社会への貢献」を目的に、平成12年4月 「産学民連携推進センター」を発足させました。さらに地 域における産官学民の連携活動を推進する拠点として、平 成22年2月、産学民連携テクノセンター棟の竣工を機に、 「産学民連携テクノセンター」と組織名称を変更し、新た に発足させました。産学民連携テクノセンターでは主に、 以下の事業を行っています。地域産業界等との技術交流や 共同研究等を推進することにより、本校の教育・研究の進 展に寄与するとともに、併せて地域社会における技術開発 及び技術教育の振興に資することを目的としています。産 学民連携テクノセンターは、センター長、各部門(産業支 援部門、地域連携部門、人材教育部門、知財部門)マネー

ジャーで構成し、センター業務等を審議するために産学民連携テクノセンター委員会を設置しています。

平成25年度 産学民連携テクノセンターの活動

●地域産業界との連携 Collaboration with Regional Industries

近代科学技術の急速な進展、学際領域の専門細分化、産業の多様 化・複合化と、「技術」を取り巻く情報や環境が日々変遷している中に あって、時代の要請に対応できる技術開発を行うには、産官学民が協 調した知的結集力が強く求められています。

本校では民間企業等の研究内容・テーマ及びニーズに応じて以下の 連携制度を用意しています。(本校設置の主な教育研究機器については 各学科等のページを御参照ください。)

| 共同研究

民間等との共同研究は、企業等から研究者と研究経費を受入れ、本 校の研究者と企業等の研究者とが共通の課題について、共同して研究 を行っています。

(平成25年度共同研究受入れ件数:19件)

II 受託研究

受託研究は、本校において、企業等から委託を受けて本校の教員が 実施する研究で、これに要する経費を委託者が負担しています。 (平成25年度受託研究受入れ件数:3件)

Ⅲ 技術相談・技術教育

本校では、地域産業界の技術向上に寄与することを主旨として、技術相談・技術教育に応じています。平成25年度は技術教育として、次の7テーマを実施しました。

- 1. 仕上げ作業実技講習会
- 2. 第7回腐食防食技術研修会
- 3. 3D-CAD基礎講座
- 4. 3D-CAD/CAE公開講座
- 5. 3D-CAD公差設計基礎講座
- 6. JGMAギヤカレッジ
- 7. ゴム技術講座(基礎コース)







●地域社会との連携 Regional Activities

本校では、教育、研究を広く開放し、地域社会における生涯教育の一環として、文化の向上に貢献すること を目的に各種公開講座を実施しています。また特色ある地域の課題に対し、積極的に科学技術の展示及びイベ ントへの参加等を行っています。

科学技術展示(地域イベント等への参加)11件



●地域の教育機関との連携 Collaboration with Regional Schools

地域の各種教育関係機関・団体と連携して、出前授業、ものづくり支援活動、教員研修会等の科学技術教育 支援事業を行っています。

- 1.連携理科授業(招待授業・出前授業) 3件
- 2. こども工作教室(ものづくり支援活動) 5件
- 3. 教員研修会等

3件



●大学・高専・研究機関等との連携

Collaboration with Universities, Institutes and Public Offices

本校では、大学、高専、研究機関及び地域企業等に密着したテーマの講演会、講習会及びセミナー等を実施 することにより、地域産業界等と連携して技術開発、技術発展の推進を図っています。

また、久留米高専を含む市内5高等教育機関が地域高度人材育成を目的に設立した「高等教育コンソーシアム久留米」において相互連携による大学高専間の学生・教員交流、初等中等教育機関・市民や地域産業界との 連携活動を推進する窓口として、地域社会との橋渡しを進めています。









ものづくり教育センター

Manufacturing Education Center

ものづくり教育センター棟

ものづくり教育センターは、旧機械電気実験実習棟 (1330㎡)および旧機械工作工場(730㎡)の2棟を改 修し、平成26年4月から運用を開始しました。ものを つくる基礎技術をベースにIT技術を応用した新世代の生 産技術へ発展させ、新しい機械加工やスマート電力の生 産制御技術へ対応できる技術者育成と、産業界へ技術貢 献のできる機能を有している施設です。本センターは南 北2棟からなり、北棟は東からケミカルエンジニアリン グ・エラストマー研究室、高電圧実験室、電気機器・自 然エネルギー実験室、メカトロニクスデザイン室、造形

実習室、鋳造実習室、溶接・成形実習室と並び、2階には創造デザイン室を配置しています。南棟は機械加工実 験実習室をメインに、精密測定室、加工技術研究室、技術相談室を小部屋で仕切る配置となっています。

実習関連施設として、従来の基礎的な実習(木型、鋳造、鍛造・溶接、機械加工・手仕上げ)を行う設備を確保しつつ、新たに3DプリンタやNC工作機械を導入し、IT技術を応用したものづくり教育に対応できる実習環境となっています。床は、作業者の足腰への負担軽減のために従来の木レンガを伝承しました。

今回の改修で新たに加工技術研究室、技術相談室を設けました。加工技術に関する企業との共同研究や地域連携に一役を担うことができます。また、北棟と南棟の間にある中庭をロボコンなど各種活動に活用できるよう整地しました。さらに、展示コーナー、案内板、多目的トイレ、街灯を設置するなど、より充実した施設・教育環境となっています。



創造デザイン室



機械加工実験実習室



ケミカルエンジニアリング・エラストマー研究室



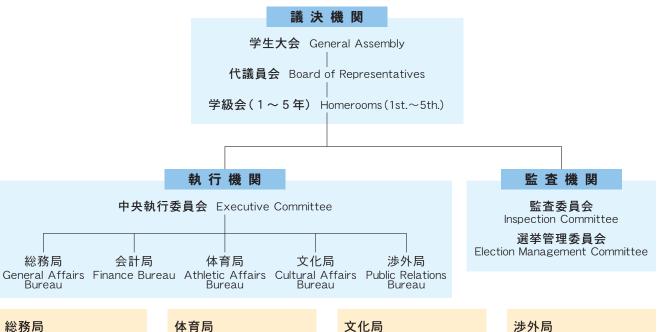
高電圧実験室



NC工作機械



実習 (鋳造)



庶務部

General Affairs Division

陸上競技部

Track & Field Club 柔道部 Judo Club 剣道部 Kendo (Japanese Fencing)Club 弓道部 Kyudo(Japanese Archery) Club 空手部 Karate Club 硬式野球部 Baseball Club バレーボール部 Volleyball Club バスケットボール部 Basketball Club テニス部 Tennis Club ラグビー部 Rugby Football Club 合気道部 Aikido Club 水泳部 Swimming Club サッカー部 Soccer Club バドミントン部 Badminton Club 卓球部 Table Tennis Club ハンドボール部 Handball Club ソフトテニス同好会 Soft Tennis Association サイクリング同好会 Cycling Association

英会話部 English Conversation Club 囲碁将棋部 Igo and Shogi(Japanese Board Games)Club 軽音楽研究部 Music Club 茶道部 Sado(Tea Ceremony)Club 新聞文芸部 Newspaper and Literaty Club 吹奏楽部 Brass Band Club 美術部 Art Club 華道部 Ikebana (Flower Arrangement) Club 自動車部 Automobile Club ロボットコンテスト部 Robot Contest Club プログラミングラボ部 Programming Lab Club ピアノ同好会 Piano Association 鳥部 Human Powered Aircraft Club ガーデニング愛好会 Gardening Association エコパワー同好会 Eco Power Association 自然エネルギー研究同好会 Natural Energy Research Association 写真同好会 Photograhy Association ダンス愛好会 Dance Association

涉外局

祭事実行部 Festival Affairs Execution Division 涉外部 Public Relations Division





茶道部 Sado (Tea Ceremony)Club



吹奏楽部 Brass Band Club



ラグビー部 Rugby Football Club



陸上競技部 Track & Field Club



ロボットコンテスト部 Robot Contest Club





弓道部 Kyudo (Japanese Archery) Club



剣道部 Kendo (Japanese Fencing) Club



水泳部 Swimming Club



本校の学生寮は、男子学生のための「筑水寮」と女子学生のための「つつじ寮」の二棟からなります。筑水寮は、 その名を本校の傍を流れる筑後川に由来し、久留米高専設立当初から続く伝統ある寮です。また、2012年には「つ つじ寮」が建設されました。久留米市の市花「久留米つつじ」から名付けられました。主にアジア圏からの留学生 数名を含め約180名の寮生が生活を共にしています。学生寮の運営は、寮務主事室の指導のもとで、寮長を含む寮 生会役員が中心となって行われています。

学生寮の出入り口は、オートロック方式で警備され、3年生までは二人部屋、4年生以上は個室です。エアコン も完備され、インターネットへのアクセスも可能です。寮内の食堂では、栄養のバランスを考慮した食事が提供さ れています。健康で、安心して生活できるよう配慮されています。勉学以外には、寮生会が中心となり、寮祭、防 災訓練、外部寮視察、テーブルマナー講習会、ヘルスチェックキャンペーンなど一年を通して様々な活動を行って います。

The residence facilities are "Chikusui-ryo" for male students and "Tsutsuji-ryo" for female students. "Chikusui-ryo" was named after the Chikugo River, built in 1967 and underwent several innovation works. "Tsutsuji-ryo", titled after 'azalea', the flower of Kurume City, grand opened in 2012. Currently nearly 180 students, including a dozen of the international students, live together. Two dormitories are managed under the guidance of the teaching staff on dormitory affairs in corporate with the dormitory students union.

The facilities are secured by the auto-lock security system. Twin bedrooms are ready for the 10th-12th grade students and single bedrooms for the upper graders. Each bedroom is air-conditioned and internet access available. Three meals a day are served at the cafeteria.

Besides studying, the students are enjoying their dormitory lives through a variety of programs like parties, lecture series on social manner as a business person, the international exchange programs with the Korean counter partner and many other activities. The students can develop their socializing skills and foster their personalities such as "go-for-others" spirits.

1		

Dormitory

寮祭で餅つき、ボウリングを 楽しむ寮生達

■学生寮入寮	■学生寮入寮者状況(定員:男子210名 女子30名) 平成26年4月1日現在													
学科等	1 年生	2 年生	3年生	4 年生	5 年生	専1年生	専2年生	計						
機械工学科	6	9	6	8	5 (1)			34 (1)						
電気電子工学科	6	11 (1)	11 (1)	6 (1)	5			39 (3)						
制御情報工学科	11 (3)	7	7	7 (1)	1			33 (4)						
生物応用科学科	8 (2)	3	9 (4)	3 (3)	2 (1)			25(10)						
材料工学科	7 (2)	10 (4)	8 (2)	6 (3)	5			36(11)						
専攻科						7	3	10						
計	38 (7)	40 (5)	41 (7)	30 (8)	18 (2)	7	3	177 (29)						
	()け女子で内数													

()は女子で内数



●ウエーブホール Wave Hall

ウエーブホールは、平成14年に学生・教職員の憩いの場として完成した福利厚生施設で、内部には、カフェ テリアレストラン、売店、自販機コーナーの他、会議、打ち合わせのできるラウンジを備えています。

本ホールの大きな特徴は、食事や談笑の場としての利用に加え、学生の文化的教養を高めることを目的として、 内部に展示パネルやプラズマディスプレイなどのインフラを完備し、文化部の活動紹介、講演会の場としても活 用できる施設となっています。これまで、美術部、茶道部、写真同好会など多くのクラブが日頃の活動の成果を 披露する場として活用し、また、クリスマスの頃には吹奏楽部のすばらしい響きがホール内部を包み、楽しい雰 囲気をかもしだしています。

名称の由来は "学生が怒涛のごとく攻める様子"を表わす言葉をイメージしたもので、学生・教職員に広く 公募し、決まったものです。



●コミュニケーションスペース、リフレッシュコート Communication Space and Refresh Court

本校では、放課後や昼休みなど講義のない時間に、学生諸君が友達同士でくつろぐことでリフレッシュできる ように、また教職員とゆっくり語らえる場を提供することを目的として、キャンパス内にベンチを置き、各建物 内部にコミュニケーションスペースを設置しています。

機械・材料工学科棟や生物応用化学棟のエントランスにはソファーが置かれ、中庭にはリフレッシュコートを 設けており、広いスペースの中で多くの学生が講義の合間に、ゆったりとした気持ちで友との語らいを楽しんで います。また、エントランスに隣接して多目的教室や小会議室も配置してあり、補講など少人数の授業に使用す るほか課外活動等で学生諸君がミーティングを行う場としても活用しています。



学生の定員と現員・留学生数 Admission Capacity and Current Enrollment · Overseas Students

■学生(本科)

平成26年4月1日現在

学科	入学	総定員	現員											
	定員	祁疋貝	1	年	2	年	3	年	4	年	5	年		†
機械工学科	40	200	42	(0)	46	(0)	40	(0)	57	(3)	39	(4)	224	(7)
電気電子工学科	40	200	43	(2)	40	(5)	45	(7)	49	(3)	36	(1)	213	(18)
制御情報工学科	40	200	41	(8)	45	(4)	42	(3)	46	(5)	38	(2)	212	(22)
生物応用化学科	40	200	40	(22)	42	(26)	46	(22)	36	(20)	38	(16)	202	(106)
材料工学科	40	200	41	(11)	41	(14)	48	(9)	41	(10)	38	(13)	209	(57)
計	200	1000	207	(43)	214	(49)	221	(41)	229	(41)	189	(36)	1060	(210)
()は女子で内数														

■学生(専攻科)

平成26年4月1日現在

専 攻	入学	総定員	日 現 員									
~~~~	定員	高大大	1	年	2	2年		†				
機械・電気システム工学専攻	12	24	19	(1)	18	(0)	37	(1)				
物質工学専攻	8	16	11	(2)	14	(1)	25	(3)				
	20	40	30	(3)	32	(1)	62	(4)				

()は女子で内数

■留学生数

平成26年4月1日現在

出身国					受	7	٦	数				
ЦЯЩ	1年2		年	3	年	4	4 年		5 年		計	
インドネシア					1						1	(0)
マレーシア					2		1		1	(1)	4	(1)
モンゴル									1	(1)	1	(1)
バングラデシュ							1				1	(0)
計	0	(0)	0	(0)	3	(0)	2	(0)	2	(2)	7	(2)

47

()は女子で内数

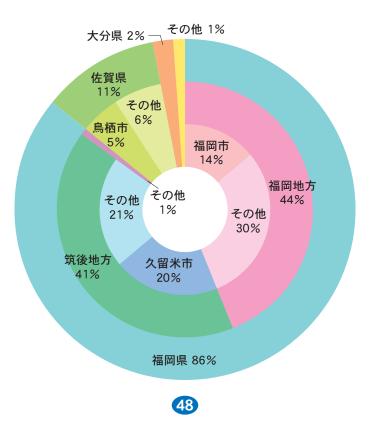
#### ■出身地別学生数

#### 平成26年4月1日現在

	出身地		学生数(人)
福岡県	福岡地方	福岡市	158
		朝倉市	50
		春日市	49
		大野城市	47
		糟屋郡	44
		朝倉郡	38
		筑紫野市	29
		太宰府市	27
		糸島市	18
		筑紫郡	14
		福津市	7
		古賀市	4
		宗像市	2
		小計	487
	筑後地方	久留米市	226
		小郡市	56
		筑後市	39
		八女市	35
		うきは市	32
		柳川市	18
		三潴郡	16
		三井郡	13
		大川市	12
		みやま市	10
		大牟田市	4
		八女郡	4
		小計	465

	出身地		学生数(人)
福岡県	筑豊地方	飯塚市	7
		嘉麻市	1
		小計	8
	北九州地方	北九州市	1
	合計		961
佐賀県	鳥栖市		53
	佐賀市		26
	三養基郡		24
	神埼市	10	
	神埼郡	2	
	唐津市		1
	小城市		1
	鹿島市		1
	合計		118
大分県			25
長崎県			3
鹿児島県	:		3
熊本県			1
宮崎県			1
愛媛県			1
福島県			1
マレーシ	ア		1
総計			1115

(留学生は除く)



## ■卒業生(本科)

		機械工学科	電気電子工学科	制御情報工学科	生物応用化学科	材料工学科	計
卒業者数		40	39	37	40	42	198
	男	40	37	27	22	27	153
	女	0	2	10	18	15	45
就職		21	29	23	21	21	115
	男	21	28	14	9	9	81
	女	0	1	9	12	12	34
進学		19	10	14	19	19	81
	男	19	9	13	13	17	71
	女	0	1	1	6	2	10
その他		0	0	0	0	2	2

### ■修了生(専攻科)

		機械・電気システム工学専攻	物質工学専攻	計
修了者数		23	11	34
	男	22	8	30
	女	1	3	4
就職		4	5	9
	男	3	3	6
	女	1	2	3
進学		16	6	22
	男	16	5	21
	女	0	1	1
その他		3	0	3

### ■卒業生(本科)の編入学先大学

機械工学科	九州大学工学部、九州工業大学工学部、東京工業大学工学部、熊本大学工学部、 長岡技術科学大学工学部
電気電子工学科	九州工業大学工学部
制御情報工学科	九州大学工学部、九州大学芸術工学部、九州工業大学情報工学部、東京工業大学工学部、 佐賀大学理工学部、筑波大学情報学群、豊橋技術科学大学工学部、千葉大学工学部、 横浜国立大学工学部、首都大学東京システムデザイン学部
生物応用化学科	九州大学工学部、東京工業大学工学部、東京工業大学生命理工学部、東京農工大学工学部、 豊橋技術科学大学工学部、長岡技術科学大学工学部、広島大学生物生産学部、静岡大学農学部
材料工学科	九州大学工学部、九州工業大学工学部、熊本大学工学部、佐賀大学農学部、豊橋技術科学大学工学部、 長岡技術科学大学工学部、愛媛大学工学部、滋賀大学経済学部

### ■卒業生(本科)の本校専攻科入学者数(30名)

機械工学科	電気電子工学科	制御情報工学科	生物応用化学科	材料工学科	合 計
8	7	4	6	5	30

## ■修了生(専攻科)の入学先大学院

機械・電気システム 工学専攻	九州大学大学院(総合理工学府)・(システム情報科学府)、 九州工業大学大学院(生命体工学研究科)・(システム情報科学府)、 東京大学大学院(新領域創成科学研究科)、東京工業大学大学院(総合理工学研究科)・(理工学研究科)、 長岡技術科学大学大学院(工学研究科)、早稲田大学大学院(情報生産システム研究科)
物質工学専攻	九州大学大学院(総合理工学府)、東京工業大学大学院(総合理工学研究科)、 京都大学大学院(エネルギー科学研究科)、北海道大学大学院(情報科学研究科)、 北端先端科学技術大学院大学(マテリアルサイエンス研究科)

#### ●卒業生・修了生数 Graduates・Graduates

### ■卒業生(本科)の就職先企業

平成25年度企業(順不同)

機 械 工 学 科	JFEスチール㈱、全日空整備部門グループ(ANAベースメンテナンステクニク)㈱、 三菱重工業㈱名古屋航空宇宙システム製作所、JXエンジニアリング㈱、 ㈱イシモク・コーポレーション、NOK㈱、オムロンフィールドエンジニアリング九州㈱、 三菱重工業㈱ 横浜製作所、東海旅客鉄道㈱、加速器エンジニアリング㈱、三菱重工業㈱長崎造船所、 ㈱日立情報通信エンジニアリング、ヤマハ発動機㈱、三菱重工業㈱高砂研究所、福岡酸素㈱、 ㈱カシフジ、㈱東洋硬化、㈱小松製作所大阪工場、㈱牧野フライス製作所、第一精工㈱
電気電子工学科	イーエレクス㈱、東海旅客鉄道㈱、㈱日立ビルシステム、㈱富士通九州システムサービス、 九州電力㈱、東芝メディカルシステムズ㈱、関西電力㈱、西部ガス㈱、中部電力㈱、中国電力㈱、 JXエンジニアリング㈱、三菱電機システムサービス㈱、加速器エンジニアリング㈱、矢崎総業㈱、 サンリツオートメイション㈱、大塚包装工業㈱、㈱新日本設備計画、東芝三菱電機産業システム㈱、 富士電機㈱、㈱新日南、㈱アバンテ、博多港ふ頭㈱、富士古河E&C㈱、第一精工㈱、電源開発㈱、 大阪ガス㈱、ダイキン工業㈱、㈱NTTフィールドテクノ、NSウエスト㈱
制御情報工学科	第一三共プロファーマ㈱、三菱電機プラントエンジニアリング㈱、㈱日本ビジネスエンジニアリング、 サニム・ユニオン㈱、富士通ネットワークソリューションズ㈱、TOWA㈱、 NECネッツエスアイ・エンジニアリング㈱、㈱サンクライム、セイコーエプソン㈱、 ㈱中央エンジニアリング、㈱イシモク・コーポレーション、㈱朝日プリンテック、 アイシン・コムクルーズ㈱、富士通㈱、中国電力㈱、㈱サイタスマネジメント、 三菱ビルテクノサービス㈱、出光興産㈱、㈱ニコン、NSウエスト㈱、㈱日本生物製剤久留米工場、 ㈱東洋新薬、関西電力㈱
生物応用化学科	協和発酵バイオ㈱山口事業所、㈱久原本家、大正製薬㈱大山工場、DICグラフィックス㈱、 昭栄化学工業㈱、第一三共プロファーマ㈱、三菱ガス化学㈱、東レ㈱、三洋化成工業㈱、 極東石油工業合同会社、JNC㈱、住友精化㈱、シオノギ分析センター㈱、和光純薬工業㈱、 大日精化工業㈱、㈱日本生物製剤、花王㈱、シスメックス㈱
材料工学科	(株三松、㈱ディスコ、ダイハツ工業㈱、シオノギ分析センター㈱、ラサスティール㈱、 J X 日鉱日石金属㈱磯原工場、㈱東洋新薬、㈱ベルシステム24、㈱九州柴田フォージング、 三菱重工業㈱長崎研究所、丸東産業㈱、日本モレックス㈱、ダイキン工業㈱、日本ピストンリング㈱、 NOK㈱、東伸熱工㈱、DOWAサーモテック㈱、新日鐡住金㈱、磯部鉄工㈱、旭テック㈱

## ■修了生(専攻科)の就職先企業

(順不同)

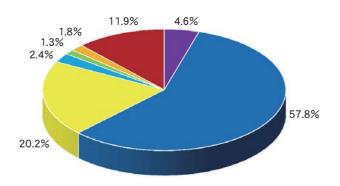
機械・電気システム 工学専攻	第一精工㈱、富士電機㈱、㈱エヌ・ティ・ティ・データ、三菱電機ビルテクノサービス㈱	
物質工学専攻	D I C ㈱、住友精化㈱、日東電工㈱尾道事業所、旭化成㈱	

# 収入・支出決算額/外部資金 Situation of Fainance / External Fund

# 収入・支出決算額(平成25年度)

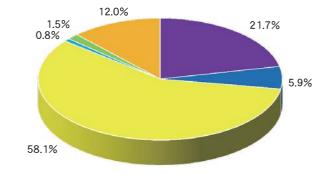
## 収入決算額 Revenue

	単位(千円)			
収 入	金額			
運営費交付金	58,926			
施設整備費補助金	736,980			
授業料収入	257,752			
その他自己収入	30,571			
産学連携等収入	16,563			
寄附金収入	22,063			
その他補助金	151,743			
合計 1,274,598				



#### 支出決算額 Expenditures

	単位(千円)		
支 出	金額		
教育研究費	274,652		
一般管理費	75,312		
施設整備費	736,980		
産学連携等研究経費	9,698		
寄附金事業費	19,206		
その他補助金	151,743		
合計 1,267,59			



# 外部資金

					<u>i</u>	単位(千円)
年度	平成2	3年度	平成2	4年度	平成2	5年度
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
共同研究	18	5,857	18	4,476	23	9,832
受託研究	4	5,558	2	568	3	3,110
受託事業	0	0	1	499	0	0
寄附金	16	9,847	24	23,821	24	22,063
科学研究費補助金	4	4,420	12	17,030	9	14,820
合 計	42	25,682	57	46,394	59	49,825



■土 地 Land

総 面 積 Land Area	校 舎 等 College Buildings	校舎・学 屋外運動場 Grounds	寮 等 敷 地 学 生 寮 Dormitory	計 Total	職員宿舎 Staff Housing
107,215m ²	69,157m²	31,272m ²	4,800m ²	105,229m²	1,986m ²

#### ■建物 Buildings

区分	名称	構造	<b>延面積</b> (m²)	区分	名称	構造	<b>延面積</b> (m²)
校舎等施設	機械・材料工学科棟	R 4	2,691		物品庫	B 1	32
	D1・D2講義室	R 1	288		燃料庫	B 1	20
	D3・D4講義室	R 1	370		変電室	R 1	79
	ものづくり教育センター	R 2	2,088		事務部倉庫	R 1	54
	熱・材力実験棟	R 2	601		記念館	R 1	252
	流体実験室	R 2	264		小計		20,701
	材料実習棟	R 2	405	図書館 · 体育施設等	図書館総合情報センター	R 2	1,702
	電気電子·制御情報工学科棟	R 4	2,720		第一体育館	S 1	1,121
	電気室	R 1	38		第二体育館	R S 1	880
	制御情報工学科棟	R 3	793		武道場	R 2	450
	専門教室棟	R 3	663		錬心舘(合宿研修所)	R 2	223
	生物応用化学科棟	R 4	2,126		学生部室	S 1	612
	一般教室棟	R 3	1,437		弓道場	S 1	168
	一般文科・理科棟	R 3	1,559		体育器具庫	S 1	180
	一般共通棟	R 2	419		ウェーブホール	S 1	519
	専攻科棟	R 3	1,202		小計		5,855
	総合試作技術教育センター	R 1	438	学生寮施設	学生寄宿舎(筑水寮)	R 4	3,002
	情報処理センター	R 1	300		学生寄宿舎2号館(筑水寮)	R 4	781
	産学民連携テクノセンター棟	R 2	413		学生寄宿舎(つつじ寮)	R 3	578
	管理棟	R 2	1,156		小計		4,361
	守衛室	S 1	20	職員宿舎(7戸)		W	581
	車庫	R 1	122				
	中央ボイラー室	R 1	151	合 計			31,498

# 建物配置図 Campus Map



<ol> <li>管理棟 Administration Building</li> </ol>	(16)熱・材力実験棟(Building for Thermal Engineering and Strength of Materials
② 一般共通棟 Building for General Education	17)練心館 Lodging House for Extracurricular Activities
③ 一般教室棟 Classroom Building for General Education	18 学生寄宿舎(筑水寮) Male Dormitory
④ 一般文科・理科棟 Laboratory and Office Building for General Education Faculty	<ol> <li>学生寄宿舎(つつじ寮) Female Dormitory</li> </ol>
5)機械・材料工学科棟 Building for Dept. of Mechanical Engineering	20 ウェーブホール Cafeteria / Store (Wave Hall)
and Materials Science Engineering	②1) 学生部室 Extracurricular Activities House
⑥ 電気電子・制御情報工学科棟 Building For Dept. of Electrical and Electronics Engineering	22) 武道場 Martial Arts Gymnasium
and Control and Information Systems Engineering	23 第一体育館 Gymnasium I
⑦ 総合試作技術教育センター Research Center for Technology	24 第二体育館 Gymnasium II
⑧ ものづくり教育センター Manufacturing Education Center	25 図書館 Library
<ul><li>⑨ 旧情報処理センター Computer Center</li></ul>	総合情報センター Information and Communication Center
10 制御情報工学科棟 Building for Dept. of Control and Information	26 テニスコート Tennis Courts
Systems Engineering	27) 弓道場 Japanese Archery Range
11) 専攻科棟 Building for Advanced Engineering School	28 プール Swimming Pool
12) 材料実習棟 Building for Factory Practice Workshop for Dept. of	② 産学民連携テクノセンター棟 Regional Collaboration Technology Center
Materials Sciense and Engineering	
13) 専門教室棟 Classroom Building	30 トラック Track and Field Grounds
	③1) 野球場 Baseball Grounds
(15) 流体実験室 Laboratory for Fluid	